

新 : 工事関係様式集 (2024 年 7 月)

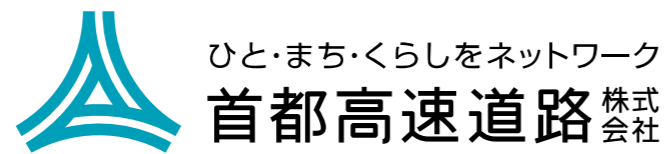
旧 : 工事関係様式集 (2022 年 4 月)

改訂内容

変更

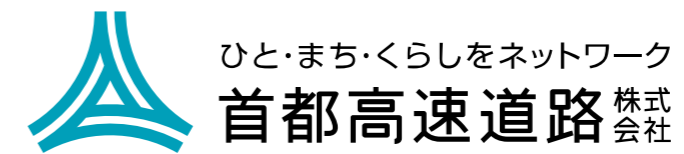
工事関係様式集

2024 年 7 月



工事関係様式集

2022 年 4 月



様式目録

様式Noに（ ）のあるものは、他要領等を参照のこと。
 押印の定めがない書類は押印欄に” — ”としている。

1. 一般

様式No	頁	名称	作成者	宛名	部数	適用条項	備考 (提出期限等)	押印
(1)		質問書	入札参加者	契約責任者	1	現	様式は「契約規則実施準則様式第3」参照 (現説時に配布)	(要)
2		質問回答書	契約責任者	入札参加者	1			不要
3		廃止 (着工届)						
4		[] 変更承諾申請書	受注者	総括監督員	1	土 1.1.16 施 1.1.16		不要
5		[] 変更承諾書	総括監督員	受注者	1	土 1.1.16 施 1.1.16		不要
6		現場代理人等選定通知書	受注者	総括監督員	1	契 第10条第1項 土 1.1.16 施 1.1.16	契約締結の日から14日以内	不要
6-1		現場代理人等選定通知書 (道路清掃業務)	受注者	総括監督員	1	契 第10条第1項 清 1.1.16	契約締結の日から14日以内	不要
6-2		廃止						
7		廃止：鑑は打合せ簿 (専任技術者選定通知書)						不要
8		[] 変更選定通知書	受注者	総括監督員	1	契 第10条第1項 土 1.1.16 施 1.1.16	変更後14日以内	不要
9		廃止：鑑は打合せ簿 (専任技術者変更選定通知書)						不要

様式目録

様式Noに（ ）のあるものは、他要領等を参照のこと。
 押印の定めがない書類は押印欄に” — ”としている。

1. 一般

様式No	頁	名称	作成者	宛名	部数	適用条項	備考 (提出期限等)	押印
(1)		質問書	入札参加者	契約責任者	1	現	様式は「契約規則実施準則様式第3」参照 (現説時に配布)	(要)
2		質問回答書	契約責任者	入札参加者	1			不要
3		廃止 (着工届)						
4		[] 変更承諾申請書	受注者	総括監督員	1	土 1.1.16 建 1.1.16 機 1.1.16 電 1.1.16		不要
5		[] 変更承諾書	総括監督員	受注者	1	土 1.1.16 建 1.1.16 機 1.1.16 電 1.1.16		不要
6		現場代理人等選定通知書	受注者	総括監督員	1	契 第10条第1項 土 1.1.16 建 1.1.16 機 1.1.16 電 1.1.16	契約締結の日から14日以内	不要
6-1		現場代理人等選定通知書 (道路清掃業務)	受注者	総括監督員	1	契 第10条第1項 清 1.1.16	契約締結の日から14日以内	不要
6-2		廃止						
7		専任技術者選定通知書	受注者	主任監督員	1	土 1.1.17 建 1.1.17 機 1.1.17 電 1.1.17	当該工種の着手前	不要
8		[] 変更選定通知書	受注者	総括監督員	1	契 第10条第1項 土 1.1.16 建 1.1.16 機 1.1.16 電 1.1.16	変更後14日以内	不要
9		専任技術者変更選定通知書	受注者	主任監督員	1	土 1.1.17 建 1.1.17 機 1.1.17 電 1.1.17	変更後14日以内	不要

新：工事関係様式集（2024年7月）							旧：工事関係様式集（2022年4月）							改訂内容		
10	経歴書	受注者		1	土 1.1.16 施 1.1.16	選定通知書に添付し、契約締結の日から14日以内	不要	10	経歴書	受注者		1	土 1.1.16 建 1.1.16 機 1.1.16 電 1.1.16	選定通知書に添付し、契約締結の日から14日以内	不要	
11	工事工程表	受注者	契約責任者	2	契 第3条第1項	契約締結の日から14日以内	不要	11	工事工程表	受注者	契約責任者	2	契 第3条第1項	契約締結の日から14日以内	不要	
11-1	請負代金内訳書	受注者	契約責任者	2	契 第3条第1項	契約締結の日から14日以内	不要	11-1	請負代金内訳書	受注者	契約責任者	2	契 第3条第1項	契約締結の日から14日以内	不要	
12	工事変更工程表	受注者	契約責任者	2	契 第3条第1項	変更後14日以内	不要	12	工事変更工程表	受注者	契約責任者	2	契 第3条第1項	変更後14日以内	不要	
12-1	請負代金変更内訳書	受注者	契約責任者	2	契 第3条第1項	変更後14日以内	不要	12-1	請負代金変更内訳書	受注者	契約責任者	2	契 第3条第1項	変更後14日以内	不要	
13	照査担当主任技術者等選定通知書	受注者	総括監督員	1	土 1.2.2 施 1.2.2	照査着手前	不要	13	照査担当主任技術者等選定通知書	受注者	総括監督員	1	土 1.2.2 建 1.2.2 機 1.2.2 電 1.2.2	照査着手前	不要	
14	計算書等照査報告書	受注者	総括監督員	1	土 1.2.3 施 1.2.3	照査期間末日まで	不要	14	計算書等照査報告書	受注者	総括監督員	1	土 1.2.3 建 1.2.3 機 1.2.3 電 1.2.3	照査期間末日まで	不要	
15	計算書等照査表	受注者	総括監督員	1	土 1.2.3 施 1.2.3	上記の書類に添付する。	—	15	計算書等照査表	受注者	総括監督員	1	土 1.2.3 建 1.2.3 機 1.2.3 電 1.2.3	上記の書類に添付する。	—	
16	計算書等照査報告書確認書	総括監督員	受注者	1	土 1.2.3 施 1.2.3	確認後14日以内	不要	16	計算書等照査報告書確認書	総括監督員	受注者	1	土 1.2.3 建 1.2.3 機 1.2.3 電 1.2.3	確認後14日以内	不要	
(17)	管理技術者等選定通知書	受注者	総括監督員	1	調 1.1.8	契約締結の日から14日以内 様式は「調査・設計共通仕様書様式」参照	(不要)	(17)	管理技術者等選定通知書	受注者	総括監督員	1	調 1.1.8	契約締結の日から14日以内 様式は「調査・設計共通仕様書様式」参照	(不要)	
(18)	担当技術者等選定通知書	受注者	主任監督員	1	調 1.1.8	契約締結の日から14日以内 様式は「調査・設計共通仕様書様式」参照	(不要)	(18)	担当技術者等選定通知書	受注者	主任監督員	1	調 1.1.8	契約締結の日から14日以内 様式は「調査・設計共通仕様書様式」参照	(不要)	
19	廃止：鑑は打合せ簿 (下請負人(受任者)通知請求書)						不要	19	下請負人(受任者)通知請求書	主任監督員	現場代理人	1	契 第7条 土 1.1.12 建 1.1.12 機 1.1.12 電 1.1.12		不要	

新：工事関係様式集（2024年7月）							旧：工事関係様式集（2022年4月）							改訂内容		
20	下請負人（受任者）通知書	現場代理人	主任監督員	1	契 第7条 土 1.1.12 施 1.1.12	請求後直ちに	不要	20	下請負人（受任者）通知書	現場代理人	主任監督員	1	契 第7条 土 1.1.12 建 1.1.12 機 1.1.12 電 1.1.12	請求後直ちに	不要	
21	廃止：鑑は打合せ簿 （施工体制台帳等通知書）						不要									
22	施工体制台帳 下請負人に関する事項	現場代理人	主任監督員	1	土 1.1.14 施 1.1.14	施工体制台帳等 通知書に添付	—	21	施工体制台帳等通知書	現場代理人	主任監督員	1	土 1.1.14 建 1.1.14 機 1.1.14 電 1.1.14	工事着手まで	不要	
22-1	作業員名簿	受注者		1		施工体制台帳等 通知書に添付	—	22	施工体制台帳 下請負人に関する事項	現場代理人	主任監督員	1	土 1.1.14 建 1.1.14 機 1.1.14 電 1.1.14	施工体制台帳等 通知書に添付	—	
23	廃止（下請負人に関する事項）					様式No. 22に統合		22-1	作業員名簿	受注者		1		施工体制台帳等 通知書に添付	—	
24	工事作業所災害防止兼協 議会施工体系図	受注者		1	土 1.1.14 施 1.1.14	施工体制台帳等 通知書に添付	—	23	廃止（下請負人に関する事項）					様式No. 22に統合		
25	廃止 （工事担当技術者名簿）							24	工事作業所災害防止兼協 議会施工体系図	受注者		1	土 1.1.14 建 1.1.14 機 1.1.14 電 1.1.14	施工体制台帳等 通知書に添付	—	
26 社内	廃止 （工事現場における施工 体制の把握表）							25	廃止 （工事担当技術者名簿）							
27 社内	廃止 （工事現場における 施工体制の把握表）							26 社内	廃止 （工事現場における施工 体制の把握表）							
28 社内	廃止 （工事現場における 施工体制の把握表（一括 下請負－1））							27 社内	廃止 （工事現場における 施工体制の把握表）							
29 社内	廃止 （工事現場における 施工体制の把握表（一括 下請負－2））							28 社内	廃止 （工事現場における 施工体制の把握表（一括 下請負－1））							
30 社内	廃止 （工事現場における 施工体制の把握表（実質 関与））							29 社内	廃止 （工事現場における 施工体制の把握表（一括 下請負－2））							
31	監督職員通知書（実施設 計済み工事の場合）	業務責任者	受注者	±	契 第9条 土 1.1.15 施 1.1.15	契約締結の日か ら14日以内	不要	30 社内	廃止 （工事現場における 施工体制の把握表（実質 関与））							
								31	監督職員通知書（実施設 計済み工事の場合）	業務責任者	受注者	1	契 第9条 土 1.1.15 建 1.1.15 機 1.1.15 電 1.1.15	契約締結の日か ら14日以内	不要	

新：工事関係様式集（2024年7月）							旧：工事関係様式集（2022年4月）							改訂内容		
32	監督職員変更通知書（実施設計済み工事の場合）	業務責任者	受注者	1	契 土 施 第9条 1.1.15 1.1.15	変更が生じた日から14日以内 組織変更及び所管事務所変更時に適用	不要	32	監督職員変更通知書（実施設計済み工事の場合）	業務責任者	受注者	1	契 土 建 機 電 第9条 1.1.15 1.1.15 1.1.15 1.1.15	変更が生じた日から14日以内 組織変更及び所管事務所変更時に適用	不要	
33	監督職員通知書（実施設計付き工事の場合）	業務責任者	受注者	1	契 土 調 第9条 1.1.15 1.1.7 1.1.15	契約締結の日から14日以内	不要	33	監督職員通知書（実施設計付き工事の場合）	業務責任者	受注者	1	契 土 調 第9条 1.1.15 1.1.7 1.1.15	契約締結の日から14日以内	不要	
34	監督職員変更通知書（実施設計付き工事の場合）	業務責任者	受注者	1	契 土 調 第9条 1.1.15 1.1.7 1.1.15	変更が生じた日から14日以内 組織変更及び所管事務所変更時に適用	不要	34	監督職員変更通知書（実施設計付き工事の場合）	業務責任者	受注者	1	契 土 調 第9条 1.1.15 1.1.7 1.1.15	変更が生じた日から14日以内 組織変更及び所管事務所変更時に適用	不要	
35	現場監督委任通知書	主任監督員	受注者	1	土 施 1.1.15 1.1.15		不要	35	現場監督委任通知書	主任監督員	受注者	1	土 建 機 電 1.1.15 1.1.15 1.1.15 1.1.15		不要	
36	現場監督変更委任通知書	主任監督員	受注者	1	土 施 1.1.15 1.1.15	工事施行管理業務受注者変更時に適用	不要	36	現場監督変更委任通知書	主任監督員	受注者	1	土 建 機 電 1.1.15 1.1.15 1.1.15 1.1.15	工事施行管理業務受注者変更時に適用	不要	
37	廃止：鑑は打合せ簿（施工計画書）						不要	37	施工計画書	受注者	主任監督員	1	土 建 機 電 1.4.3 1.4.3 1.4.3 1.4.3	作業着手前	不要	
38	廃止：鑑は打合せ簿（変更施工計画書）						不要	38	変更施工計画書	受注者	主任監督員	1	土 建 機 電 1.4.3 1.4.3 1.4.3 1.4.3	変更が判明後、当該作業着手前	不要	
39	統括安全衛生管理義務者〔変更〕指名通知書	主任監督員	受注者	1	土 施 清 1.5.2 1.5.2 1.4.2	二以上工事が混在する場合は速やかに通知	不要	39	統括安全衛生管理義務者〔変更〕指名通知書	主任監督員	受注者	1	土 建 機 電 清 1.5.2 1.5.2 1.5.2 1.4.2	二以上工事が混在する場合は速やかに通知	不要	
40	実施工程表	受注者	主任監督員	1	土 施 1.4.2 1.4.2	作業着手前	不要	40	実施工程表	受注者	主任監督員	1	土 建 機 電 1.4.2 1.4.2 1.4.2 1.4.2	作業着手前	不要	
40-1	変更実施工程表	受注者	主任監督員	1	土 施 1.4.2 1.4.2	工事工程に変更が生じた場合	不要	40-1	変更実施工程表	受注者	主任監督員	1	土 建 機 電 1.4.2 1.4.2 1.4.2 1.4.2	工事工程に変更が生じた場合	不要	

新：工事関係様式集（2024年7月）							旧：工事関係様式集（2022年4月）							改訂内容		
41	廃止：鑑は打合せ簿 （作業計画書 （製作要領書等））					不要	41	作業計画書 （製作要領書等）	現場代理人	主任監督員	1	土 1.4.6 建 1.4.7 機 1.4.6 電 1.4.6	当該作業着手前	不要		
41-1	廃止：鑑は打合せ簿 （変更作業計画書）					不要	41-1	変更作業計画書	現場代理人	主任監督員	1	土 1.4.6 建 1.4.7 機 1.4.6 電 1.4.6	変更が判明後、 当該作業着手前	不要		
42	廃止						42	廃止								
43	廃止 （仮設建物等設置承諾申 請書）						43	廃止 （仮設建物等設置承諾申 請書）								
44	廃止 （仮設建物等設置承諾 書）						44	廃止 （仮設建物等設置承諾 書）								
45	工事週報・立会検査願	受注者	主任監督員	1	土 1.4.10 土 2.2.2 施 1.4.12	前週の営業日の 末日及び施工後 速やかに	不要	45	工事週報・立会検査願	受注者	主任監督員	1	土 1.4.10 土 2.2.2 建 1.4.11 機 1.4.10 電 1.4.10 施 1.4.12	前週の営業日の 末日及び施工後 速やかに	不要	
46	廃止 （安全衛生管理日誌）							46	廃止 （安全衛生管理日誌）							
47	廃止							47	廃止							
48	工事打合せ簿	現場代理人又 は主任監督員	主任監督員又 は現場代理人	2	土 1.1.15 土 1.1.23 施 1.1.15 施 1.1.23	確認を求められ た後14日以内	要	48	工事打合せ簿	現場代理人又 は主任監督員	主任監督員又 は現場代理人	2	土 1.1.15 土 1.1.23 土 1.4.6 建 1.1.15 建 1.1.23 建 1.4.7 機 1.1.15 機 1.1.23 機 1.4.6 電 1.1.15 電 1.1.23 電 1.4.6	確認を求められ た後14日以内	要	

新：工事関係様式集（2024年7月）							旧：工事関係様式集（2022年4月）							改訂内容	
48-1	工事打合せ簿	現場代理人又は主任監督員	主任監督員又は現場代理人		土 1.1.15 土 1.1.23 施 1.1.15 施 1.1.23	確認を求められた後14日以内 本様式は情報共有システム(ASP)を使用する際に用いる	不要 (電子押印あり)	48-1	工事打合せ簿	現場代理人又は主任監督員	主任監督員又は現場代理人		土 1.1.15 土 1.1.23 土 1.4.6 建 1.1.15 建 1.1.23 建 1.4.7 機 1.1.15 機 1.1.23 機 1.4.6 電 1.1.15 電 1.1.23 電 1.4.6	確認を求められた後14日以内 本様式は情報共有システム(ASP)を使用する際に用いる	不要 (電子押印あり)
49	異議申立書	受注者	契約責任者	1	土 1.1.24 施 1.1.24	通知及び指示後10日以内	不要	49	異議申立書	受注者	契約責任者	1	土 1.1.24 建 1.1.24 機 1.1.24 電 1.1.24	通知及び指示後10日以内	不要
50	廃止：鑑は打合せ簿 (異議申立書)						不要	50	異議申立書	現場代理人	主任監督員	1	土 1.1.24 建 1.1.24 機 1.1.24 電 1.1.24	通知及び指示後10日以内	不要
51	廃止：鑑は打合せ簿 部分使用承諾請求書						不要	51	部分使用承諾請求書	主任監督員	受注者	1	契 第34条第1項 土 1.1.30 建 1.1.30 機 1.1.30 電 1.1.30		不要
52	廃止：鑑は打合せ簿 部分使用承諾書						不要	52	部分使用承諾書	受注者	主任監督員	1	契 第34条第1項 土 1.1.30 建 1.1.30 機 1.1.30 電 1.1.30	部分使用承諾請求を承諾後直ちに	不要
53	工事中止通知書	総括監督員	受注者	1	契 第20条第1,2 項 土 1.1.25 施 1.1.25		不要	53	工事中止通知書	総括監督員	受注者	1	契 第20条第1,2 項 土 1.1.25 建 1.1.25 機 1.1.25 電 1.1.25		不要
54	工期延長請求書	受注者	契約責任者	1	契 第22条		不要	54	工期延長請求書	受注者	契約責任者	1	契 第22条		不要
55	工期短縮請求書	契約責任者	受注者	1	契 第23条第1,2 項		不要	55	工期短縮請求書	契約責任者	受注者	1	契 第23条第1,2 項		不要
56 社内	廃止 (災害・事故報告書)							56 社内	廃止 (災害・事故報告書)						

新：工事関係様式集（2024年7月）								旧：工事関係様式集（2022年4月）								改訂内容		
57	災害・事故報告書	受注者	総括監督員又は主任監督員	1	契 土 施	第30条第1項 1.5.3 1.5.3	直ちに	不要	57	災害・事故報告書	受注者	総括監督員又は主任監督員	1	契 土 建 機 電	第30条第1項 1.5.3 1.5.3 1.5.3 1.5.3	直ちに	不要	
58	初期 点検報告書 詳細	現場代理人	主任監督員	1	土 施	1.5.9 1.5.9		不要	58	初期 点検報告書 詳細	現場代理人	主任監督員	1	土 建 機 電	1.5.9 1.5.9 1.5.9 1.5.3		不要	
59	現場発生品調書	現場代理人	主任監督員	1	土 施	1.4.17 1.4.18		不要	59	現場発生品調書	現場代理人	主任監督員	1	土 建 機 電	1.5.9 1.5.9 1.4.16 1.4.16		不要	
60 社内	支障物件処理依頼について	主任監督員	総括監督員	1				不要	60 社内	支障物件処理依頼について	主任監督員	総括監督員	1				不要	
61	支障物件報告書	現場代理人	主任監督員	1	土 施	1.4.15 1.4.16	状況確認後直ちに	不要	61	支障物件報告書	現場代理人	主任監督員	1	土 建 機 電	1.4.17 1.4.17 1.4.14 1.4.14	状況確認後直ちに	不要	
62	廃止：鑑は打合せ簿 材料使用 承諾申請書 施工法							不要	62	材料使用 承諾申請書 施工法	現場代理人	主任監督員	1	土 建 機 電	2.1.2 1.9.3 2.1.2 2.1.2	当該工事及び材料使用前	不要	
63	廃止：鑑は打合せ簿 工事材料 原寸 検査請求書 仮組立							不要	63	工事材料 原寸 検査請求書 仮組立	受注者	主任監督員	1	契 土 土 土 建 建 建 機 機 機 電 電	第13,14条 1.6.1 1.6.2 2.2.2 1.6.1 1.6.2 1.9.5 1.6.1 1.6.2 2.1.4 1.6.1 1.6.2	請求日から10日以内に検査	不要	
63-1	廃止：鑑は打合せ簿 工事材料 原寸 検査結果通知書 仮組立							不要	63-1	工事材料 原寸 検査結果通知書 仮組立	主任監督員	受注者	1	契	第13条	検査報告書確認後直ちに	不要	
64	廃止								64	廃止								
65	工事材料検査報告書	現場代理人	主任監督員	1	契 土 土 施	第13,14条 1.6.2 2.2.2 2.1.4	直ちに	不要	65	工事材料検査報告書	現場代理人	主任監督員	1	契 土 土 建	第13,14条 1.6.2 2.2.2 1.9.5	直ちに	不要	

新：工事関係様式集（2024年7月）								旧：工事関係様式集（2022年4月）								改訂内容		
66	工事材料検査報告書	現場代理人	主任監督員	1	契 施	第13,14条 2.1.4	直ちに	不要	66	工事材料検査報告書	現場代理人	主任監督員	1	契 建 機 電	第13,14条 1.9.5 2.1.4 2.1.4	直ちに	不要	
67	工事進捗状況表	現場代理人	主任監督員	1	土 施	1.4.11 1.4.12	毎月5日まで	不要	67	工事進捗状況表	現場代理人	主任監督員	1	土 建 機	1.4.11 1.4.12 1.4.11	毎月5日まで	不要	
68	出来形部分検査請求書	受注者	総括監督員	2	契 土 施	第38条第2項 1.7.4 1.8.4	請求日から14日 以内に検査	不要	68	出来形部分検査請求書	受注者	総括監督員	2	契 土 建 機 電	第38条第2項 1.7.4 1.8.4 1.8.4 1.8.4	請求日から14日 以内に検査	不要	
69 社内	出来形部分検査認定書	主任監督員	総括監督員	1	契 土 施	第38条第3項 1.7.4 1.8.4		不要	69 社内	出来形部分検査認定書	主任監督員	総括監督員	1	契 土 建 機 電	第38条第3項 1.7.4 1.8.4 1.8.4 1.8.4		不要	
70	出来形部分検査認定書	総括監督員	受注者	1	契 土 施	第38条第3項 1.7.4 1.8.4		不要	70	出来形部分検査認定書	総括監督員	受注者	1	契 土 建 機 電	第38条第3項 1.7.4 1.8.4 1.8.4 1.8.4		不要	
71	出来形部分代金算出内訳書	主任監督員	総括監督員	2			様式69、70に添付	—	71	出来形部分代金算出内訳書	主任監督員	総括監督員	2			様式69、70に添付	—	
71-1	出来形部分代金算出内訳書	主任監督員	総括監督員	2	契	第38条第6項,7項	様式69、70に添付	—	71-1	出来形部分代金算出内訳書	主任監督員	総括監督員	2	契	第38条第6項,7項	様式69、70に添付	—	
(72)	しゅん功払金、一部しゅん功払金、又は出来形部分払金請求書	受注者	契約責任者	2	現		様式は「契約規則実施準則様式第10」参照（現説時に配布）	(要)	(72)	しゅん功払金、一部しゅん功払金、又は出来形部分払金請求書	受注者	契約責任者	2	現		様式は「契約規則実施準則様式第10」参照（現説時に配布）	(要)	
73	賃金又は物価の変動に基づく請負代金額の変更協議書	受注者	契約責任者	2	契 土 施	第26条 1.1.26 1.1.26	受注者が請求者の場合である。	不要	73	賃金又は物価の変動に基づく請負代金額の変更協議書	受注者	契約責任者	2	契 土 建 機 電	第26条 1.1.26 1.1.26 1.1.26 1.1.26	受注者が請求者の場合である。	不要	
74	廃止								74	廃止								
75 社内	工事請負契約書第26条第1項から第4項までの規定に基づく請負代金額の変更について	総括監督員	契約責任者	1				不要	75 社内	工事請負契約書第26条第1項から第4項までの規定に基づく請負代金額の変更について	総括監督員	契約責任者	1				不要	

新：工事関係様式集（2024年7月）							旧：工事関係様式集（2022年4月）							改訂内容		
76 社内	残工事数量確認書	総括監督員	契約責任者	1	契 第26条 土 1.1.26 施 1.1.26	様式75に添付 様式78を添付	不要	76 社内	残工事数量確認書	総括監督員	契約責任者	1	契 第26条 土 1.1.26 建 1.1.26 機 1.1.26 電 1.1.26	様式75に添付 様式78を添付	不要	
77 社内	請求限度額決定状況調書	総括監督員	契約責任者	1		様式75に添付	—	77 社内	請求限度額決定状況調書	総括監督員	契約責任者	1		様式75に添付	—	
78	残工事数量表	現場代理人	主任監督員	1			不要	78	残工事数量表	現場代理人	主任監督員	1			不要	
79	しゅん功通知書 (一部しゅん功)	受注者	契約責任者	2	契 第32条第1項 土 1.1.29 施 1.1.29	工事完成後 直ちに	不要	79	しゅん功通知書 (一部しゅん功)	受注者	契約責任者	2	契 第32条第1項 土 1.1.29 建 1.1.29 機 1.1.29 電 1.1.29	工事完成後 直ちに	不要	
80	(部分)引渡書	受注者	契約責任者	2	契 第32条第4項	検査合格後 直ちに	不要	80	(部分)引渡書	受注者	契約責任者	2	契 第32条第4項	検査合格後 直ちに	不要	
81	廃止 (現場検査カード)							81	廃止 (現場検査カード)							
82	工事施工立会検査報告書	受注者	主任監督員	1	土 1.6.2 施 2.1.4		不要	82	工事施工立会検査報告書	受注者	主任監督員	1	土 1.6.2 建 1.6.2 建 1.9.5 機 1.6.2 機 2.1.4 電 1.6.2		不要	
83	廃止 (工事カルテ)							83	廃止 (工事カルテ)							
84	廃止 (工事工程表 (全工程))							84	廃止 (工事工程表 (全工程))							
85	廃止 (3ヶ月工程表)							85	廃止 (3ヶ月工程表)							
86	廃止 (進捗状況図 (3ヶ月))							86	廃止 (進捗状況図 (3ヶ月))							
87	廃止 (出来高目標)							87	廃止 (出来高目標)							
88	廃止 (出来高目標図)							88	廃止 (出来高目標図)							
89	廃止 (出来高管理表)							89	廃止 (出来高管理表)							
90	廃止 (出来高金額管理表)							90	廃止 (出来高金額管理表)							
91 社内	前金払を特約した請負工事に係わる報告について	総括監督員	契約責任者	1			不要	91 社内	前金払を特約した請負工事に係わる報告について	総括監督員	契約責任者	1			不要	
91-1	年度出来高予定額承諾願	受注者	契約責任者	2	契 第34条の2		不要	91-1	年度出来高予定額承諾願	受注者	契約責任者	2	契 第34条の2		不要	
91-2	出来高月別予定表	受注者	—	2	契 第34条の2	様式91-1に添付 (参考様式)	—	91-2	出来高月別予定表	受注者	—	2	契 第34条の2	様式91-1に添付 (参考様式)	—	
91-3	年度出来高予定額承諾書	契約責任者	受注者	2	契 第34条の2		不要	91-3	年度出来高予定額承諾書	契約責任者	受注者	2	契 第34条の2		不要	

新：工事関係様式集（2024年7月）								旧：工事関係様式集（2022年4月）								改訂内容
91-4	年度出来高認定請求書	現場代理人	主任監督員	1	契 第34条の2		不要	91-4	年度出来高認定請求書	現場代理人	主任監督員	1	契 第34条の2		不要	
91-5	出来高内訳書	受注者	—	1	契 第34条の2	様式91-4に添付	—	91-5	出来高内訳書	受注者	—	1	契 第34条の2	様式91-4に添付	—	
91-6	年度出来高認定書	主任監督員	現場代理人	1	契 第34条の2		不要	91-6	年度出来高認定書	主任監督員	現場代理人	1	契 第34条の2		不要	
92	廃止：鑑は打合せ簿 （建設業退職金共済制度 の掛金収納書の提出につ いて）						不要	92	建設業退職金共済制度の 掛金収納書の提出につい て	受注者	主任監督員	1			不要	
92-1	掛金収納書（証紙貼付方 式）	受注者	—			契約締結後1ヶ 月以内	—	92-1	掛金収納書（証紙貼付方 式）	受注者	—			契約締結後1ヶ 月以内	—	
92-2	掛金収納書（電子申請方 式）	受注者	—			契約締結後40日 以内	—	92-2	掛金収納書（電子申請方 式）	受注者	—			契約締結後40日 以内	—	
92-3	建設業退職金共済制度掛 金充当実績総括表	受注者	—			工事完成時	—	92-3	建設業退職金共済制度掛 金充当実績総括表	受注者	—			工事完成時	—	
92-4	工事別共済証紙受払簿	受注者	—			工事完成時	—	92-4	工事別共済証紙受払簿	受注者	—			工事完成時	—	
93	廃止：鑑は打合せ簿 （新材料・新製品・新工法 採用計画書）						不要	93	新材料・新製品・新工法採 用計画書	現場代理人	主任監督員	3	土 2.1.2 建 1.9.3 機 2.1.2 電 2.1.2		不要	
94	建設廃棄物処理実施書	現場代理人	主任監督員	1	土 1.1.39 補 1.1.40 施 1.1.38		—	94	建設廃棄物処理実施書	現場代理人	主任監督員	1	土 1.1.39 補 1.1.40 建 1.1.38 機 1.1.38 電 1.1.38		—	
95	廃止 （運転者チェックシー ト）							95	廃止 （運転者チェックシー ト）							

2. 工事

様式No	頁	名称	作成者	宛名	部数	適用条項	備考 (提出期限等)	押印
101		廃止：鑑は打合せ簿 (レディーミクストコンクリートの試し練り試験結果報告書)						不要
102		コンクリート打設日報打設管理表	現場代理人	主任監督員	1	土 7.10.2		不要
103		レディーミクストコンクリートの品質検査成績表	現場代理人	主任監督員	1	土 7.10.2		不要
104		沈下作業記録	現場代理人	主任監督員	1	土 6.7.1		不要
105		地中連続壁掘削作業報告書	現場代理人	主任監督員	1	土 5.5.1		—
106		穿孔報告書	現場代理人	主任監督員	1	土 6.4.1		—
107		杭打ち記録	現場代理人	主任監督員	1	土 6.3.1		—
108		杭打ち止め記録	現場代理人	主任監督員	1	土 6.3.6		—
109		既製杭溶接施工記録表	現場代理人	主任監督員	1	土 6.3.8		—
110		直接基礎施工記録	現場代理人	主任監督員	1	土 6.8.4		不要
(111)		現場溶接管理シート(溶接条件)	現場代理人	主任監督員	1	土 8.5.6	「橋梁構造物設計施工要領(平成31年3月)[II鋼橋・鋼部材編]第6章参照	(要)
(112)		現場溶接管理シート(開先精度)	現場代理人	主任監督員	1	土 8.5.6	「橋梁構造物設計施工要領(平成31年3月)[II鋼橋・鋼部材編]第6章参照	(要)
113		高力ボルト締付けシート	現場代理人	主任監督員	1	土 8.5.5		不要
114		プレストレストコンクリート管理記録	現場代理人	主任監督員	1	土 14.3.1		不要
115		PC鋼材配置誤差データシート	現場代理人	主任監督員	1	土 14.3.3		不要
116		緊張管理グラフ	現場代理人	主任監督員	1	土 14.3.5		不要
117		グラウト管理記録表	現場代理人	主任監督員	1	土 14.3.7		不要
(118)		廃止 (舗装工事記録表(新設工事))						
(119)		廃止 (舗装工事記録表(打換工事))						
120		PCブロック工法エポキシ樹脂管理試験記録表	現場代理人	主任監督員	1	土 14.4.4		不要

2. 工事

様式No	頁	名称	作成者	宛名	部数	適用条項	備考 (提出期限等)	押印
101		レディーミクストコンクリートの試し練り試験結果報告書	現場代理人	主任監督員	1	土 7.2.2		不要
102		コンクリート打設日報打設管理表	現場代理人	主任監督員	1	土 7.10.2		不要
103		レディーミクストコンクリートの品質検査成績表	現場代理人	主任監督員	1	土 7.10.2		不要
104		沈下作業記録	現場代理人	主任監督員	1	土 6.7.1		不要
105		地中連続壁掘削作業報告書	現場代理人	主任監督員	1	土 5.5.1		—
106		穿孔報告書	現場代理人	主任監督員	1	土 6.4.1		—
107		杭打ち記録	現場代理人	主任監督員	1	土 6.3.1		—
108		杭打ち止め記録	現場代理人	主任監督員	1	土 6.3.6		—
109		既製杭溶接施工記録表	現場代理人	主任監督員	1	土 6.3.8		—
110		直接基礎施工記録	現場代理人	主任監督員	1	土 6.8.4		不要
(111)		現場溶接管理シート(溶接条件)	現場代理人	主任監督員	1	土 8.5.6	「橋梁構造物設計施工要領(平成31年3月)[II鋼橋・鋼部材編]第6章参照	(要)
(112)		現場溶接管理シート(開先精度)	現場代理人	主任監督員	1	土 8.5.6	「橋梁構造物設計施工要領(平成31年3月)[II鋼橋・鋼部材編]第6章参照	(要)
113		高力ボルト締付けシート	現場代理人	主任監督員	1	土 8.5.5		不要
114		プレストレストコンクリート管理記録	現場代理人	主任監督員	1	土 14.3.1		不要
115		PC鋼材配置誤差データシート	現場代理人	主任監督員	1	土 14.3.3		不要
116		緊張管理グラフ	現場代理人	主任監督員	1	土 14.3.5		不要
117		グラウト管理記録表	現場代理人	主任監督員	1	土 14.3.7		不要
(118)		廃止 (舗装工事記録表(新設工事))						
(119)		廃止 (舗装工事記録表(打換工事))						
120		PCブロック工法エポキシ樹脂管理試験記録表	現場代理人	主任監督員	1	土 14.4.4		不要

新：工事関係様式集（2024年7月） 旧：工事関係様式集（2022年4月） 改訂内容

(121)	コンクリート構造物強度推定調査記録表	現場代理人	主任監督員	1	土 7.10.4	「コンクリート構造物非破壊試験要領(H29.2)」参照	—
(122)	コンクリート構造物かぶり調査記録表	現場代理人	主任監督員	1	土 7.10.4	「コンクリート構造物非破壊試験要領(H29.2)」参照	—
123	アスファルト混合物配合総括表【グースアスファルト混合物以外】	現場代理人	主任監督員	1	土 18.7.1		—
124	アスファルト混合物配合総括表【グースアスファルト混合物】	現場代理人	主任監督員	1	土 18.7.1		—
125	床版防水の出来形管理表	現場代理人	主任監督員	1	土 18.6.1		—
126	アスファルト舗装関係・品質出来形管理総括表	現場代理人	主任監督員	1	土 18.7.1		—
127	コンクリート舗装関係・品質出来形管理総括表	現場代理人	主任監督員	1	土 18.8.1		—

(121)	コンクリート構造物強度推定調査記録表	現場代理人	主任監督員	1	土 7.10.4	「コンクリート構造物非破壊試験要領(H29.2)」参照	—
(122)	コンクリート構造物かぶり調査記録表	現場代理人	主任監督員	1	土 7.10.4	「コンクリート構造物非破壊試験要領(H29.2)」参照	—
123	アスファルト混合物配合総括表【グースアスファルト混合物以外】	現場代理人	主任監督員	1	土 18.7.1		—
124	アスファルト混合物配合総括表【グースアスファルト混合物】	現場代理人	主任監督員	1	土 18.7.1		—
125	床版防水の出来形管理表	現場代理人	主任監督員	1	土 18.6.1		—
126	アスファルト舗装関係・品質出来形管理総括表	現場代理人	主任監督員	1	土 18.7.1		—
127	コンクリート舗装関係・品質出来形管理総括表	現場代理人	主任監督員	1	土 18.8.1		—

3. 検査

様式No.	頁	名称	作成者	宛名	部数	適用条項	備考 (提出期限等)	押印・公印
(131)社内		中間検査依頼書	総括監督員	検査責任者	1	検 第9条	工事検査マニュアル参照。	(不要)
(132)		検査日通知書	総括監督員	受注者	1	検 第9条 土 1.7.1 施 1.8.1	工事検査マニュアル参照。	(不要)
(133)社内		廃止 (検査報告書)						
(134)社内		検査結果通知書	検査責任者	総括監督員	1	検 第17条	工事検査マニュアル参照。	(不要)
(135)社内		工事検査調書	検査責任者		1	検 第18条	工事検査マニュアル参照。	(不要)
(136)		工事検査結果通知書	検査責任者	受注者	1	契 第32条 検 第20条 土 1.7.2 施 1.8.2	工事検査マニュアル参照。	(不要)

3. 検査

様式No.	頁	名称	作成者	宛名	部数	適用条項	備考 (提出期限等)	押印・公印
(131)社内		中間検査依頼書	総括監督員	検査責任者	1	検 第9条	工事検査マニュアル参照。	(不要)
(132)		検査日通知書	総括監督員	受注者	1	検 第9条 土 1.7.1 建 1.8.1 機 1.8.1 電 1.8.1	工事検査マニュアル参照。	(不要)
(133)社内		廃止 (検査報告書)						
(134)社内		検査結果通知書	検査責任者	総括監督員	1	検 第17条	工事検査マニュアル参照。	(不要)
(135)社内		工事検査調書	検査責任者		1	検 第18条	工事検査マニュアル参照。	(不要)
(136)		工事検査結果通知書	検査責任者	受注者	1	契 第32条 検 第20条 土 1.7.2 建 1.8.2 機 1.8.2 電 1.8.2	工事検査マニュアル参照。	(不要)

新：工事関係様式集（2024年7月）							旧：工事関係様式集（2022年4月）							改訂内容
(137)	工事成績評定通知書	検査責任者	受注者	1	検第20条	工事検査マニュアル参照。 (要)	(137)	工事成績評定通知書	検査責任者	受注者	1	検第20条	工事検査マニュアル参照。 (要)	
(138)	工事成績評定通知書（修正）	検査責任者	受注者	1	検第21条	工事検査マニュアル参照。 (要)	(138)	工事成績評定通知書（修正）	検査責任者	受注者	1	検第21条	工事検査マニュアル参照。 (要)	
(139)	修補命令書	検査責任者	受注者	1	契第32条 検第24条 土1.7.2 施1.8.2	工事検査マニュアル参照。 (不要)	(139)	修補命令書	検査責任者	受注者	1	契第32条 検第24条 土1.7.2 建1.8.2 機1.8.2 電1.8.2	工事検査マニュアル参照。 (不要)	
(140)	修補指示書	検査員等	受注者	1	契第32条 検第24条 土1.7.2 施1.8.2	工事検査マニュアル参照。 (不要)	(140)	修補指示書	検査員等	受注者	1	契第32条 検第24条 土1.7.2 建1.8.2 機1.8.2 電1.8.2	工事検査マニュアル参照。 (不要)	
(141)	工事修補請書	受注者	検査責任者	1	契第32条 検第24条 土1.7.2 施1.8.2	工事検査マニュアル参照。 (不要)	(141)	工事修補請書	受注者	検査責任者	1	契第32条 検第24条 土1.7.2 建1.8.2 機1.8.2 電1.8.2	工事検査マニュアル参照。 (不要)	
(142)	修補完了通知書	受注者	検査責任者	1	契第32条 検第26条 土1.7.2 施1.8.2	工事検査マニュアル参照。 (不要)	(142)	修補完了通知書	受注者	検査責任者	1	契第32条 検第26条 土1.7.2 建1.8.2 機1.8.2 電1.8.2	工事検査マニュアル参照。 (不要)	
(143)	修補完了届	現場代理人	主任監督員	1	検第26条	工事検査マニュアル参照。 (不要)	(143)	修補完了届	現場代理人	主任監督員	1	検第26条	工事検査マニュアル参照。 (不要)	
(144)社内	修補完了報告書	総括監督員	検査責任者		検第26条	工事検査マニュアル参照。 (不要)	(144)社内	修補完了報告書	総括監督員	検査責任者		検第26条	工事検査マニュアル参照。 (不要)	

4. 支給・貸与材料

様式 No.	頁	名称	作成者	宛名	部数	適用条項	備考 (提出期限等)	押印・公印
201		支給材料・貸与材料使用通知書	現場代理人	総括監督員	1	契第15条第3項 土1.4.16 施1.4.17		不要

4. 支給・貸与材料

様式 No.	頁	名称	作成者	宛名	部数	適用条項	備考 (提出期限等)	押印・公印
201		支給材料・貸与材料使用通知書	現場代理人	総括監督員	1	契第15条第3項 土1.4.16 建1.4.16 機1.4.16 電1.4.16		不要

新：工事関係様式集（2024年7月）							旧：工事関係様式集（2022年4月）							改訂内容
202	支給材料・貸与材料返還通知書	現場代理人	総括監督員	1	契 第15条第9項 土 1.4.16 施 1.4.17	不要	202	支給材料・貸与材料返還通知書	現場代理人	総括監督員	1	契 第15条第9項 土 1.4.16 建 1.4.16 機 1.4.16 電 1.4.16	不要	
<p>凡例</p> <p>契：工事請負契約書 現：工事請負現場説明書 検：請負工事の検査及び評定に関する準則 （2021年7月26日一部改正） 土：土木工事共通仕様書（2024年7月） 調：調査・設計共通仕様書（土木編）（2022年4月） 清：道路清掃業務共通仕様書（2024年7月） 施：施設工事共通仕様書（2024年4月）</p> <p>5. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ コンクリート供試体検印用紙 ◆ 書類一覧表 							<p>凡例</p> <p>契：工事請負契約書 現：工事請負現場説明書 検：請負工事の検査及び評定に関する準則 （2021年7月26日一部改正） 土：土木工事共通仕様書（2021年7月） 調：調査・設計共通仕様書（土木編）（平成27年7月） 清：道路清掃業務共通仕様書（2021年7月） 建：建築工事共通仕様書（2021年7月） 機：機械設備工事共通仕様書（2021年7月） 電：電気設備工事共通仕様書（2021年7月）</p> <p>5. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ コンクリート供試体検印用紙 ◆ 書類一覧表 							

(記載例 様式第7)

工事打合せ簿

発議者	<input type="checkbox"/> 発注者	<input checked="" type="checkbox"/> 受注者	発議年月日	
発議事項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input checked="" type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 提出			
	<input type="checkbox"/> その他 ()			
工事名				

(内容)

専任技術者選定の通知について

専任技術者を下記のとおり選定しましたので、経歴書を添えて通知します。

1. 専任技術者 氏名
(専任工事名)

添付図 葉、その他添付図書 経歴書等を添付する

処理 ・ 回答	発注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input checked="" type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 []
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 []
		年月日:

主任 監督員	監督員

現場 代理人	主任 (監理) 技術者

注1: 日付には西暦を用いる。ただし、使用する情報共有システム(ASP)が西暦表示に対応していない場合には和暦としてもよい
注2: 本様式の「監督員」については、「担当監督員」と読み替えて使用する。

様式第7

専任技術者選定通知書

工事名

上記工事の専任技術者を下記のとおり選定しましたので、経歴書を添えて通知します。

記

1. 専任技術者 氏名
(専任工事名)

年 月 日

首都高速道路株式会社

〇〇〇〇局

〇〇〇〇事務所長(管制所長)

〇〇〇〇〇〇 殿

住 所
商号又は名称
代表者氏名

※押印不要

注

- 選定したすべての専任技術者の氏名と、担当する工事名を()内に記載する。
- 日本産業規格A4判を使用する。
- 日付には西暦を用いる。

(記載例 様式第9)

工事打合せ簿

発議者	<input type="checkbox"/> 発注者	<input checked="" type="checkbox"/> 受注者	発議年月日	
発議事項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input checked="" type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 提出			
	<input type="checkbox"/> その他 ()			
工事名				

(内容)

専任技術者変更の通知について

年 月 日付で選定通知しました上記工事の専任技術者を下記のとおり変更しましたので、経歴書を添えて通知します。

1. 専任技術者 氏名
(専任工事名)

添付図 葉、その他添付図書 経歴書等を添付する

処理 ・	発注者	上記について	<input type="checkbox"/> 指示	<input type="checkbox"/> 承諾	<input type="checkbox"/> 協議	<input type="checkbox"/> 提出	<input checked="" type="checkbox"/> 受理	します。
		<input type="checkbox"/> その他 ()						
		年月日:						
回答	受注者	上記について	<input type="checkbox"/> 承諾	<input type="checkbox"/> 協議	<input type="checkbox"/> 提出	<input type="checkbox"/> 報告	<input type="checkbox"/> 受理	します。
		<input type="checkbox"/> その他 ()						
		年月日:						

主任
監督員

監督員

現場
代理人主任
(監理)
技術者

注1: 日付には西暦を用いる。ただし、使用する情報共有システム(ASP)が西暦表示に対応していない場合には和暦としてもよい

注2: 本様式の「監督員」については、「担当監督員」と読み替えて使用する。

様式第9

専任技術者変更選定通知書

工事名

年 月 日付で選定通知しました上記工事の専任技術者を下記のとおり変更しましたので、経歴書を添えて通知します。

記

1. 専任技術者 氏名
(専任工事名)

年 月 日

首都高速道路株式会社

〇〇〇〇局

〇〇〇〇事務所長 (管制所長)

〇〇〇〇〇〇 殿

住所
商号又は名称
代表者氏名

※押印不要

注

- 日本産業規格A4判を使用する。
- 日付には西暦を用いる。

様式第10

経歴書〔*1〕

氏名

学歴

1. 年 月

保有資格

- 1. 年 月 日 測量士 取得番号
- 2. 年 月 日 技術士 同上
- 3. 年 月 日 ○級土木施工管理技士 同上
- 4. 年 月 日 監理技術者資格者証 同上

職歴

- 1. 年 月 日 ○○建設入社
 - 2. 年 月 日～ 年 月 日 ○○工区下部構造実施設計 ○ヶ月
 - 3. 年 月 日～ 年 月 日 ○○工区基礎工事 ○ヶ月
- 工事経験年数 ○年○か月

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

氏名 ○○○○ ※押印不要

- 注 1. 〔*1〕には、現場代理人、主任技術者又は監理技術者、専門技術者、専任技術者、照査担当主任技術者、照査担当技術者、管理技術者、照査技術者、担当技術者等の名称を記入する。
2. 統括安全衛生責任者、元方安全衛生管理者、元方安全衛生管理代理者については、安全衛生管理関係の保有資格のみを記載し、総括安全衛生監理者は安全衛生管理関係の資格を保有している場合に、その資格を記載する。
3. 総括安全衛生監理者の職歴欄は、自社の本店・支店等における役職名を記載する。
4. 本様式は、標準様式とし、下記記載事項があれば他の様式を用いてよい。なお、様式を変更する場合は、**予め打合せ簿にて主任監督員の承諾を得ること。**
記載事項：学歴、保有資格、職歴、内容に相違がない旨、年月日、氏名（押印不要）
5. 経験年数の証明が必要な場合は、経験年数を記載すること。
4. 日本産業規格A4判を使用する。
5. 日付には西暦を用いる。

様式第10

経歴書〔*1〕

氏名

学歴

1. 年 月

保有資格

- 1. 年 月 日 測量士 取得番号
- 2. 年 月 日 技術士 同上
- 3. 年 月 日 ○級土木施工管理技士 同上
- 4. 年 月 日 監理技術者資格者証 同上

職歴

- 1. 年 月 日 ○○建設入社
- 2. 年 月 日～ 年 月 日 ○○工区下部構造実施設計
- 3. 年 月 日～ 年 月 日 ○○工区基礎工事
- 4. 年 月 日～ 年 月 日 ○○工区上部工事

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

氏名 ○○○○ ※押印不要

- 注 1. 〔*1〕には、現場代理人、主任技術者又は監理技術者、専門技術者、専任技術者、照査担当主任技術者、照査担当技術者、管理技術者、照査技術者、担当技術者等の名称を記入する。
2. 統括安全衛生責任者、元方安全衛生管理者、元方安全衛生管理代理者については、安全衛生管理関係の保有資格のみを記載し、総括安全衛生監理者は安全衛生管理関係の資格を保有している場合に、その資格を記載する。
3. 総括安全衛生監理者の職歴欄は、自社の本店・支店等における役職名を記載する。
4. 日本産業規格A4判を使用する。
5. 日付には西暦を用いる。

様式を標準様式とし、記載事項を指定

（記載例 様式第21）

工事打合せ簿

発議者	<input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者	発議年月日
発議事項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input checked="" type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
工事名		

（内容）
 施工体制台帳等の通知について

施工体制台帳等を通知します。

添付図 葉、その他添付図書 施工体制台帳等を添付する

処理	発注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input checked="" type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他	年月日:
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他	年月日:

主任 監督員	監督員

現場 代理人	主任 (監理) 技術者

注1: 日付には西暦を用いる。ただし、使用する情報共有システム(ASP)が西暦表示に対応していない場合には和暦としてもよい。
 注2: 本様式の「監督員」については、「担当監督員」と読み替えて使用する。

様式第21

施工体制台帳等通知書

工事名

上記の工事の施工体制台帳等を通知します。

年 月 日

首都高速道路株式会社

〇〇〇〇局

〇〇〇〇事務所長（管制所長）

〇〇〇〇〇〇 殿

受注者名 〇〇〇〇〇〇特定建設工事共同企業体

又は△△△株式会社

現場代理人 〇〇〇〇〇 ※押印不要

注 1. 日付には西暦を用いる。

様式の鑑
を廃止

（記載例 様式第37）

工事打合せ簿

発議者	<input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者	発議年月日	
発議事項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 報告 <input checked="" type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
工事名			
（内容） 施工計画書の提出について 施工計画書を提出します。 内容 ○○			
添付図 葉、その他添付図書 施工計画書を添付する。			
処理 ・ 回答	発注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input checked="" type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 [] 年月日：	
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 [] 年月日：	

主任 監督員	監督員

現場 代理人	主任 (監理) 技術者

注1: 日付には西暦を用いる。ただし、使用する情報共有システム(ASP)が西暦表示に対応していない場合には和暦としてもよい
 注2: 本様式の「監督員」については、「担当監督員」と読み替えて使用する。
 注3: 内容欄には、分割で提出するときは工種名等を記入し、全体で提出するときは「全体」と記入する。
 注4: 「シールド機製作要領書」は「施工計画書」を読み替えて使用する。

様式第37

施工計画書

工事名

工事場所

内容

上記工事について、施工計画書を提出します。

年 月 日

首都高速道路株式会社
 ○○○○局
 ○○○○事務所長（管制所長）
 ○○○○○○ 殿

住 所
 商号又は名称
 代表者氏名

※押印不要

- 注 1. 内容欄には、分割で提出するときは工種名等を記入し、全体で提出するときは「全体」と記入する。
 2. 「シールド機製作要領書」は「施工計画書」を読み替えて使用する。
 3. 日本産業規格A4判を使用する。
 4. 日付には西暦を用いる。

様式の鑑を廃止

(記載例 様式第38)

工事打合せ簿

発議者	<input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者	発議年月日
発議事項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 報告 <input checked="" type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> その他 ()	
工事名		

(内容)
 施工計画書の変更について
 施工計画書に変更がありますので、変更履歴表を添えて、提出します。
 内容 ○○
 変更後の施工計画書及び変更履歴表を添付する。

添付図 葉、その他添付図書

処理 ・ 回答	発注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input checked="" type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 [] 年月日:
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 [] 年月日:

主任 監督員	監督員

現場 代理人	主任 (監理) 技術者

注1: 日付には西暦を用いる。ただし、使用する情報共有システム(ASP)が西暦表示に対応していない場合には和暦としてもよい。
 注2: 本様式の「監督員」については、「担当監督員」と読み替えて使用する。
 注3: 内容欄には、分割で提出するときは工種名等を記入し、全体で提出するときは「全体」と記入する。
 注4: 「シールド機製作要領書」は「施工計画書」を読み替えて使用する。

様式第38

変更施工計画書

工事名

工事場所

内容

上記工事について、変更施工計画書を提出します。

年 月 日

首都高速道路株式会社

〇〇〇〇局

〇〇〇〇事務所長 (管制所長)

〇〇〇〇〇〇 殿

住 所
 商号又は名称
 代表者氏名

※押印不要

- 注 1. 追加工種の場合も本様式を使用する。
 2. 「シールド機変更製作要領書」は「変更施工計画書」を読み替えて使用する。
 3. 日本産業規格A4判を使用する。
 4. 日付には西暦を用いる。

様式の鑑
を廃止

（記載例 様式第41）

工事打合せ簿

発議者	<input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者	発議年月日
発議事項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 報告 <input checked="" type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
工事名		
（内容） 作業計画書の提出について 作業計画書を提出します。 内容 ○○		
添付図 葉、その他添付図書 作業計画書を添付する。		
処理 ・ 回答	発注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input checked="" type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 [] 年月日：
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 [] 年月日：

主任 監督員	監督員

現場 代理人	主任 (監理) 技術者

注1：日付には西暦を用いる。ただし、使用する情報共有システム(ASP)が西暦表示に対応していない場合には和暦としてもよい
 注2：本様式の「監督員」については、「担当監督員」と読み替えて使用する。
 注3：内容については、作業種別を記入する。
 注4：「製作要領書」「搬送計画書」「変更作業計画書」「使用計画書」「災害復旧計画書」「試験計画書」「修正計画書」「補修計画書」「溶接施工試験計画書」「PC鋼材緊張計画書」「配合計画書」は、「作業計画書」を読み替えて使用する。標題で工種等が判断できない場合には、「内容」の項に記載すること。

様式の鑑を廃止

様式第41

作業計画書

工事名

工事場所

工期 年 月 日から
年 月 日まで

（内容）

上記工事について、作業計画書を提出します。

年 月 日

首都高速道路株式会社

○○○○局
 ○○○○事務所長（管制所長）
 ○○○○○○ 殿

受注者名 ○○○○○○特定建設工事共同企業体
 又は△△△株式会社
 現場代理人 ○○○○○ ※押印不要

- 注 1. 内容については、作業種別を記入する。
 2. 「製作要領書」「搬送計画書」「変更作業計画書」「使用計画書」「災害復旧計画書」「試験計画書」「修正計画書」「補修計画書」「溶接施工試験計画書」「PC鋼材緊張計画書」「配合計画書」は、「作業計画書」を読み替えて使用する。標題で工種等が判断できない場合には、「内容」の項に記載すること。
 3. 日付には西暦を用いる。

（記載例 様式第41-1）

工事打合せ簿

発議者	<input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者	発議年月日	
発議事項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 報告 <input checked="" type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
工事名			

(内容)
作業計画書の変更について
 作業計画書に変更がありますので、変更履歴表を添えて提出します。
 内容 ○○

添付図 葉、その他添付図書 変更後の作業計画書及び変更履歴表を添付する

処理 ・ 回答	発注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input checked="" type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他	年月日:
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他	

主任 監督員	監督員

現場 代理人	主任 (監理) 技術者

注1: 日付には西暦を用いる。ただし、使用する情報共有システム(ASP)が西暦表示に対応していない場合には和暦としてもよい
 注2: 本様式の「監督員」については、「担当監督員」と読み替えて使用する。
 注3: 内容については、作業種別を記入する。
 注4: 「製作要領書」「搬送計画書」「変更作業計画書」「使用計画書」「災害復旧計画書」「試験計画書」「修正計画書」「補修計画書」「溶接施工試験計画書」「PC鋼材緊張計画書」「配合計画書」は、「作業計画書」を読み替えて使用する。標題で工種等が判断できない場合には、「内容」の項に記載すること。

様式の鑑を廃止

様式第41-1

変更作業計画書

工 事 名
 工 事 場 所
 工 期 年 月 日から
 年 月 日まで

(内 容)

上記工事について、変更作業計画書を提出します。

年 月 日

首都高速道路株式会社
 ○○○○局
 ○○○○事務所長（管制所長）
 ○○○○○○ 殿

受注者名 ○○○○○○特定建設工事共同企業体
 又は△△△株式会社
 現場代理人 ○○○○○ ※押印不要

- 注 1. 内容については、作業種別を記入する。
 2. 「製作要領書」「搬送計画書」「変更作業計画書」「使用計画書」「災害復旧計画書」「試験計画書」「修正計画書」「補修計画書」「溶接施工試験計画書」「PC鋼材緊張計画書」「配合計画書」は、「作業計画書」を読み替えて使用する。標題で工種等が判断できない場合には、「内容」の項に記載すること。
 3. 日付には西暦を用いる。

工事週報・立会検査願

(様式45)

工事名
受注者名
現場代理人

月日	曜日	工事予定	立会検査予定			工事実績	天候	立会検査実績						
			時間	工種	検査内容			時間	工種	検査内容				
○月○日	月													
○月○日	火													
○月○日	水													
○月○日	木													
○月○日	金													
○月○日	土													
○月○日	日													

- 注 1 様式45は、工事の予定・実績及び立会検査予定を記入する標準様式である。様式を変更する場合は、予め施工計画書にて提出し、主任監督員の承諾を得ること。
 2 工事週報・立会検査願の提出は、電子データを電子メールにて行うこと。
 3 様式を変更する場合は、日付を明示した実施工程表を使用することもできる。ただし、上記1と同様に、変更様式を予め施工計画書にて提出し、主任監督員の承諾を得ること。

備考

工事週報・立会検査願

(様式45)

工事名 _____
 受注者名 _____
 現場代理人 _____

年 月 日 ~ 年 月 日

月日	曜日	工事予定	立会検査予定				首都高立会	工事実施	天候
			時間	工種	検査内容	場所			
	月								
	火								
	水								
	木								
	金								
	土								
	日								

備考

- 注 1 工事の予定・実績及び立会検査予定を記入する標準様式である。様式を変更する場合は、予め施工計画書にて提出し、主任監督員の承諾を得ること。
 2 提出は電子データを電子メールにて送付する。
 3 日付を明示した実施工程表を使用することもできる。ただし、上記1と同様に、変更様式を予め施工計画書にて提出し、主任監督員の承諾を得ること。
 4 日付には西暦を用いる。

・様式に立会検査実績欄を追加(「工事週報」で「施工管理員の作業予定」の内容も兼ねられるようにするため)

(記載例 様式第50)

様式第50

様式の鑑
を廃止

工事打合せ簿

発議者	<input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者	発議年月日	
発議事項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 報告 <input checked="" type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> その他 ()		
工事名			

年度 _____ 異議申立書 _____ 第 _____ 号

工事名 _____

路線名 _____

工事場所 _____

受注者 _____

工事打合せ簿番号及び指示内容 _____

申立て概要 _____

首都高速道路株式会社 ○○○○局 ○○○○事務所（管制所）

所長 氏名 殿

受注者名 ○○○○○○特定建設工事共同企業体
又は△△△株式会社

現場代理人 ○○○○ ※押印不要

注 1. この様式は、工事打合せ簿により指示された場合に使用する。

添付図 _____ 葉、その他添付図書 **具体的な申し立て内容を添付する。**

処理 ・ 回答	発注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input checked="" type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 []	年月日:
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 []	年月日:

注 1. 日本産業規格A4判を使用する。
2. 日付には西暦を用いる。

主任 監督員	監督員

現場 代理人	主任 (監理) 技術者

注1: 日付には西暦を用いる。ただし、使用する情報共有システム(ASP)が西暦表示に対応していない場合には和暦としてもよい
注2: 本様式の「監督員」については、「担当監督員」と読み替えて使用する。

(記載例 様式第51)

工事打合せ簿

発議者	<input checked="" type="checkbox"/> 発注者 <input type="checkbox"/> 受注者	発議年月日	
発議事項	<input checked="" type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> その他 ()		
工事名			

(内容)

部分使用承諾について

工事請負契約書第34条第1項の規定により部分使用承諾を請求します。

1. 部分使用する工事目的物
(別添図に示すとおり)

2. 使用期間 年 月 日から

年 月 日まで

3. 使用する理由

4. 使用を継承する第三者名

5. その他特記事項

添付図 葉、その他添付図書

処理 ・ 回答	発注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 [] 年月日:
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input checked="" type="checkbox"/> その他 [〇〇という使用条件にて承諾します。] 年月日:

主任 監督員	監督員

現場 代理人	主任 (監理) 技術者

注1: 日付には西暦を用いる。ただし、使用する情報共有システム(ASP)が西暦表示に対応していない場合には和暦としてもよい。

注2: 本様式の「監督員」については、「担当監督員」と読み替えて使用する。

様式第51

文書番号

年 月 日

受注者名 〇〇〇〇〇〇特定建設工事共同企業体

又は△△△株式会社

代表者 〇〇〇〇〇 殿

首都高速道路株式会社

〇〇〇〇局

〇〇〇〇事務所長 (管制所長)

〇〇〇〇〇〇〇 ※押印不要

部分使用承諾請求書

工 事 名

上記工事について、工事請負契約書第34条第1項の規定により請求します。

記

1. 部分使用する工事目的物

(別添図に示すとおり)

2. 使用期間 年 月 日から

年 月 日まで

3. 使用する理由

4. 使用を継承する第三者名

5. その他特記事項

注 1. 日付には西暦を用いる。

様式の鑑
を廃止

（記載例 様式第62）

工事打合せ簿

発議者	<input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者	発議年月日	
発議事項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input checked="" type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
工事名			

（内容）

材料使用
施工法 承諾について

別添のとおり材料使用
施工法 の承諾を申請します。

（品名：〇〇〇〇〇）

（例）

・別添の資料（品質証明等）について、弊社にて照査した結果、設計図書と同等以上の品質を有している
ので使用します。

※① 土木工事共通仕様書2.1.2に記載の通り、土木材料共通仕様書や設計図書で定められた以外の材料を使用
する場合には、使用する前に理由を付した本打合せ簿を提出すること。また、使用する材料の品質を証明する資料を
本打合せ簿に添付すること。

※② 上記①以外で設計図書で品質規格証明書等の提出を定められているものについては、材料使用承諾に関す
る打合せ簿（本打合せ簿）は不要であるが、施工計画書や作業計画書、打合せ簿等にて品質規格証明書等提出す
ること。

添付図 葉、その他添付図書 試験証明書等を添付

処理	発注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input checked="" type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 [設計図書と同等以上の品質であることを確認しました。] 年月日： _____
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 [] 年月日： _____

主任 監督員	監督員

現場 代理人	主任 (監理) 技術者

注1：日付には西暦を用いる。ただし、使用する情報共有システム(ASP)が西暦表示に対応していない場合には和暦としてもよい

注2：本様式の「監督員」については、「担当監督員」と読み替えて使用する。

様式第62

材料使用 施工法 承諾申請書

工事名

上記工事について、別添のとおり材料使用
施工法 の承諾を申請します。

（品名：〇〇〇〇〇）

（例）

別添の資料（品質証明等）について、弊社にて照査した結果、設計図書と同等以上の品質を有しているの
で使用します。

年 月 日

首都高速道路株式会社

〇〇〇〇局

〇〇〇〇事務所長（管制所長）

〇〇〇〇〇〇〇 殿

受注者名 〇〇〇〇〇〇特定建設工事共同企業体

又は△△△株式会社

現場代理人 〇〇〇〇〇 ※押印不要

注 1. 日付には西暦を用いる。

・様式の
鑑を廃止

・「事務連
絡
240118_
適切な品
質確認と
現場施工
の徹底に
ついて
(通知)」
の反映

(記載例 様式第63)

工事打合せ簿

発議者	<input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者	発議年月日	
発議事項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 報告 <input checked="" type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> その他 ()		

工事名

(内容)

第 回 **工事材料 原寸 検査について 仮組立**

別添の通り、**工事材料 原寸 仮組立** 検査を請求します。

添付図 葉、その他添付図書 **検査概要(検査項目、場所、日時等)**

処理	発注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input checked="" type="checkbox"/> その他 立会検査とする。or自主検査とする。 検査結果を打合せ簿で提出すること。 年月日:
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 年月日:

主任 監督員	監督員

現場 代理人	主任 (監理) 技術者

注1: 日付には西暦を用いる。ただし、使用する情報共有システム(ASP)が西暦表示に対応していない場合には和暦としてもよい。
 注2: 本様式の「監督員」については、「担当監督員」と読み替えて使用する。
 注3: 検査種別(工事材料・原寸・仮組立)は該当する検査のみ記載する。
 注4: 検査概要を記載した資料を添付すること。

様式第63

第 回 工事材料 原寸 仮組立 検査請求書

1. 工 事 名
2. 検 査 項 目
3. 検 査 場 所
4. 検 査 月 日

上記工事について、**工事材料 原寸 仮組立** 検査を請求します。

年 月 日

首都高速道路株式会社
 ○○○○局
 ○○○○事務所長（管制所長）
 ○○○○○○○ 殿

受注者名
現場代理人

※押印不要

1. 本様式を、工事打合せ簿に添付し、立会検査または自主検査の実施について協議すること。
2. 検査種別（工事材料・原寸・仮組立）は該当する検査のみ記載する。
3. 検査概要を記載した資料を添付すること。
4. 日付には西暦を用いる。

様式の鑑
を廃止

(記載例 様式第63-1)

工事打合せ簿

発議者	<input checked="" type="checkbox"/> 発注者	<input type="checkbox"/> 受注者	発議年月日	
発議事項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 報告 <input checked="" type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> その他 ()			
工事名				

(内容)

第 回 **工事材料**
原寸 検査結果について
仮組立

年 月 日に検査しました第 回 **工事材料**
原寸 検査について(合格・不合格)とする。
仮組立

所見(不合格の場合、理由を記載)

添付図 葉、その他添付図書

処理 ・ 回答	発注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 [] 年月日:
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input checked="" type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 [] 年月日:

主任 監督員	監督員

現場 代理人	主任 (監理) 技術者

注1: 日付には西暦を用いる。ただし、使用する情報共有システム(ASP)が西暦表示に対応していない場合には和暦としてもよい
 注2: 本様式の「監督員」については、「担当監督員」と読み替えて使用する。

様式第63-1

第 回 工事材料 原寸 仮組立 検査結果通知書

工事名

年 月 日に検査しました第 回 **工事材料**
原寸 仮組立 検査について(合格・不合格)とする。

所見

年 月 日

受注者名

現場代理人 殿

首都高速道路株式会社
○○○○局
○○○○事務所長 (管制所長)
(氏名) ※押印不要

1. 本様式は、立会検査の場合に使用する。自主検査の場合は、工事打合せ簿にて検査結果を通知する。
2. 所見欄は不合格の場合に理由を記載する。
3. 日付には西暦を用いる。

様式の鑑
を廃止

（記載例 様式第92）

工事打合せ簿

発議者	<input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者	発議年月日	
発議事項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 報告 <input checked="" type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
工事名			

（内容）
建設業退職金共済制度の掛金収納書の提出について

別添のとおり掛金収納書を提出いたします。

添付図 葉、その他添付図書 **掛金納付書**

処理 ・ 回答	発注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input checked="" type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 [] 年月日：
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 [] 年月日：

主任 監督員	監督員

現場 代理人	主任 (監理) 技術者

注1: 日付には西暦を用いる。ただし、使用する情報共有システム(ASP)が西暦表示に対応していない場合には和暦としてもよい。

注2: 本様式の「監督員」については、「担当監督員」と読み替えて使用する。

注3: 証紙貼付方式の場合は様式92-1、電子申請方式の場合は様式92-2を添付する。

様式第92

首都高速道路株式会社
 ○○○○局
 ○○○○事務所長（管制所長）
 ○○○○○○ 殿

住 所
 商号又は名称
 代表者氏名 ※押印不要

建設業退職金共済制度の掛金収納書の提出について

(工事名) _____

上記工事について、別添のとおり掛金収納書を提出いたします。

注1：証紙貼付方式の場合は様式92-1、電子申請方式の場合は様式92-2を添付する。

様式の鑑
を廃止

（記載例 様式第93）

工事打合せ簿

発議者	<input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者	発議年月日
発議事項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 報告 <input checked="" type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
工事名		

（内容）
新材料・新製品・新工法採用計画書の提出について

別添のとおり新材料・新製品・新工法採用計画書を提出します。

添付図 葉、その他添付図書 新材料・新製品・新工法採用計画書

処理 ・ 回答	発注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input checked="" type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 [] 年月日:
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 [] 年月日:

主任 監督員	監督員

現場 代理人	主任 (監理) 技術者

注1: 日付には西暦を用いる。ただし、使用する情報共有システム(ASP)が西暦表示に対応していない場合には和暦としてもよい
注2: 本様式の「監督員」については、「担当監督員」と読み替えて使用する。

様式第93

新材料・新製品・新工法採用計画書

工 事 名

上記工事について、別添のとおり新材料・新製品・新工法採用計画書を提出します。

年 月 日

首都高速道路株式会社
〇〇〇〇局
〇〇〇〇事務所長（管制所長）
〇〇〇〇〇〇 殿

受注者名 〇〇〇〇〇〇特定建設工事共同企業体
又は△△△株式会社
現場代理人 〇〇〇〇〇 ※押印不要

注 1. 日付には西暦を用いる。

様式の鑑
を廃止

(記載例 様式第101)

工事打合せ簿

発議者	<input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者	発議年月日
発議事項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 報告 <input checked="" type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> その他 ()	
工事名		

(内容)
 レディーミクストコンクリートの試し練り試験の結果の提出について
 レディーミクストコンクリートの試し練り試験の結果について、別紙のとおり報告します。

添付図 葉、その他添付図書 レディーミクストコンクリート試し練り試験成績表

処理	発注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input checked="" type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他	年月日:
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他	年月日:

主任 監督員	監督員

現場 代理人	主任 (監理) 技術者

注1: 日付には西暦を用いる。ただし、使用する情報共有システム(ASP)が西暦表示に対応していない場合には和暦としてもよい
 注2: 本様式の「監督員」については、「担当監督員」と読み替えて使用する。

様式第101

レディーミクストコンクリートの試し練り 試験結果報告書

工事名

上記工事に使用するレディーミクストコンクリートの試し練り試験の結果について、別紙のとおり報告します。

年 月 日

首都高速道路株式会社
 ○○○○局
 ○○○○事務所長（管制所長）
 ○○○○○○ 殿

受注者名 ○○○○○○特定建設工事共同企業体
 又は△△△株式会社
 現場代理人 ○○○○○ ※押印不要

- 注 1. レディーミクストコンクリート試し練り試験成績表を添付する。
 2. 日付には西暦を用いる。

様式の鑑
を廃止

様式第103

様式第103

様式を標準様式とし、記載事項を指定

レディーミクストコンクリート品質検査成績表

レディーミクストコンクリート品質検査成績表

工事名															
受注者名		現場代理人		※押印		専任技術者		※押印不要							
構造物		製造会社名・工場名													
コンクリートの品質特性	コンクリートの種別	呼び強度	最低必要強度	粗骨材の最大寸法			スランプ	空気量							
		kg/cm ²	呼び強度×0.85	mm			cm	%							
配合	水セメント比	細骨材料率	単位量 (kg/m ³)					塩分測定器名称							
			水	セメント	細骨材	粗骨材	混和剤								
	%	%													
No.	採取年月日	スランプ	空気量	単位容積重量	圧縮強度 (kg/cm ²)				含有塩素イオン重量(kg/m ³)				アルカリ総量 (kg/m ³)	備考	
					X1	X2	X3	平均値	W1	W2	W3	平均値			
1															
2															
3															
平均	—	—	—	—	—	—	—	*	—	—	—	—	—		
4															
5															
6															
平均	—	—	—	—	—	—	—	*	—	—	—	—	—		
7															
8															
9															
平均	—	—	—	—	—	—	—	*	—	—	—	—	—		
10															
11															
12															
平均	—	—	—	—	—	—	—	*	—	—	—	—	—		

工事名															
受注者名		現場代理人		※押印		専任技術者		※押印不要							
構造物		製造会社名・工場名													
コンクリートの品質特性	コンクリートの種別	呼び強度	最低必要強度	粗骨材の最大寸法			スランプ	空気量							
		kg/cm ²	呼び強度×0.85	mm			cm	%							
配合	水セメント比	細骨材料率	単位量 (kg/m ³)					塩分測定器名称							
			水	セメント	細骨材	粗骨材	混和剤								
	%	%													
No.	採取年月日	スランプ	空気量	単位容積重量	圧縮強度 (kg/cm ²)				含有塩素イオン重量(kg/m ³)				アルカリ総量 (kg/m ³)	備考	
					X1	X2	X3	平均値	W1	W2	W3	平均値			
1															
2															
3															
平均	—	—	—	—	—	—	—	*	—	—	—	—	—		
4															
5															
6															
平均	—	—	—	—	—	—	—	*	—	—	—	—	—		
7															
8															
9															
平均	—	—	—	—	—	—	—	*	—	—	—	—	—		
10															
11															
12															
平均	—	—	—	—	—	—	—	*	—	—	—	—	—		
13															
14															
15															
平均	—	—	—	—	—	—	—	*	—	—	—	—	—		
16															
17															
18															
平均	—	—	—	—	—	—	—	*	—	—	—	—	—		

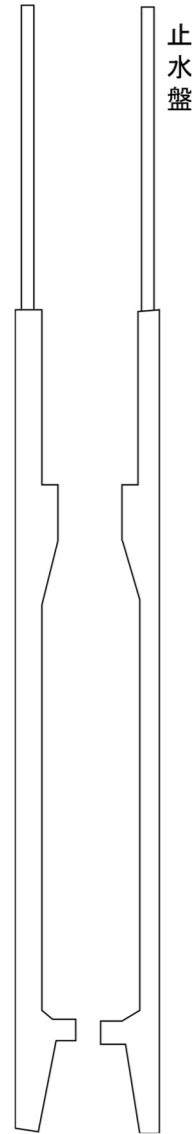
- 注1. 本様式は、標準様式とし、下記記載事項があれば他の様式を用いてよい。なお、様式を変更する場合は、予め打合せ簿にて主任監督員の承諾を得ること。
- 記載事項（■項目）：専任技術者、構造物、製造会社名・工場名、コンクリートの品質特性（コンクリート種別、呼び強度、最低必要強度、粗骨材の最大寸法、スランプ、空気量）、配合（水セメント比、細骨材料率、単位量（水、セメント、細骨材、粗骨材、混和剤））、塩分測定器名称、No.、採取年月日、スランプ、空気量、単位容積重量、圧縮強度（X1, X2, X3, 平均値）、含有塩素イオン重量（W1, W2, W3, 平均値）、アルカリ総量
- 1回の試験結果は、呼び強度の値の85%以上でなければならない。また3回の試験結果の平均値は、呼び強度の値以上でなければならない。
 - 上記の値以下のものがでたときは、備考欄に「不合格」と記す。
 - *は3個の平均値の平均値を記入する。
 - コンクリート中の塩素イオン重量Cw計算式 $Cw = K \cdot Ww \cdot X / 100$ (kg/m³)
ここに、K: Cl⁻では1.00、NaClでは0.607、Ww: 単位水量 (kg/m³)、X: 3回の測定値の平均値 (%)
 - コンクリート中のアルカリ総量Rt計算式 $Rt = (R_2O/100) \cdot C + 0.9 \cdot Cl^- + Rm$ (kg/m³)
ここに、R₂O: セメント中のアルカリ量 (%) C: 単位セメント量 (kg/m³)、Cl⁻: コンクリート中の塩素イオン重量 (kg/m³) Rm: コンクリート中の混和剤に含まれるアルカリ量 (kg/m³)
 - 専任技術者は、土木工事共通仕様書7.7.1に定める者とする。
 - 日付には西暦を用いる。

- 注1. 1回の試験結果は、呼び強度の値の85%以上でなければならない。また3回の試験結果の平均値は、呼び強度の値以上でなければならない。
- 上記の値以下のものがでたときは、備考欄に「不合格」と記す。
 - *は3個の平均値の平均値を記入する。
 - コンクリート中の塩素イオン重量Cw計算式 $Cw = K \cdot Ww \cdot X / 100$ (kg/m³)
ここに、K: Cl⁻では1.00、NaClでは0.607、Ww: 単位水量 (kg/m³)、X: 3回の測定値の平均値 (%)
 - コンクリート中のアルカリ総量Rt計算式 $Rt = (R_2O/100) \cdot C + 0.9 \cdot Cl^- + Rm$ (kg/m³)
ここに、R₂O: セメント中のアルカリ量 (%) C: 単位セメント量 (kg/m³)、Cl⁻: コンクリート中の塩素イオン重量 (kg/m³) Rm: コンクリート中の混和剤に含まれるアルカリ量 (kg/m³)
 - 専任技術者は、土木工事共通仕様書7.7.1に定める者とする。
 - 日付には西暦を用いる。

様式第104

沈下作業記録（基礎No.)

年 月 日 天候



躯体長さ	深さ T P	柱状図	名称	数量	備考
			本管圧力	N/mm ²	
			函内圧力	N/mm ²	
			沈下量	m	
			累計沈下量	m	
			残沈下量	m	

測定	刃口高さ (TP)	傾斜	備考
上流側			
川心側			
下流側			
護岸側			
平均			

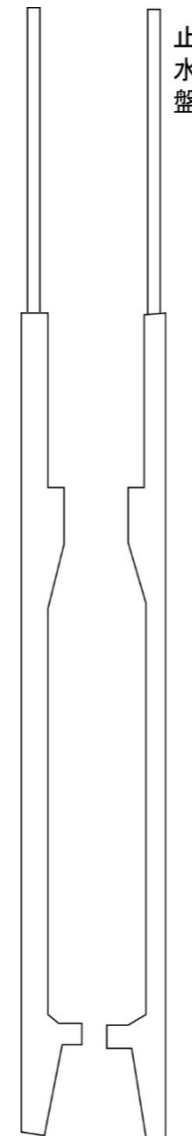
工事名	
施工場所	
現場代理人	※押印不要

- 注 1. 本様式は、標準様式とし、下記記載事項があれば他の様式を用いてよい。なお、様式を変更する場合は、予め打合せ簿にて主任監督員の承諾を得ること。
 記載事項 (■項目)：基礎No.、年月日、天候、本管圧力、函内圧力、沈下量、累計沈下量、残沈下量、躯体長さ、深さ、柱状図、刃口高さ、傾斜
2. 別添の平面図に位置を明示する。
3. 日付には西暦を用いる。

様式第104

沈下作業記録（基礎No.)

年 月 日 天候



躯体長さ	深さ T P	柱状図	名称	数量	備考
			本管圧力	N/mm ²	
			函内圧力	N/mm ²	
			沈下量	m	
			累計沈下量	m	
			残沈下量	m	

測定	刃口高さ (TP)	傾斜	備考
上流側			
川心側			
下流側			
護岸側			
平均			

工事名	
施工場所	
現場代理人	※押印不要

- 注 1. 別添の平面図に位置を明示する。
2. 日付には西暦を用いる。

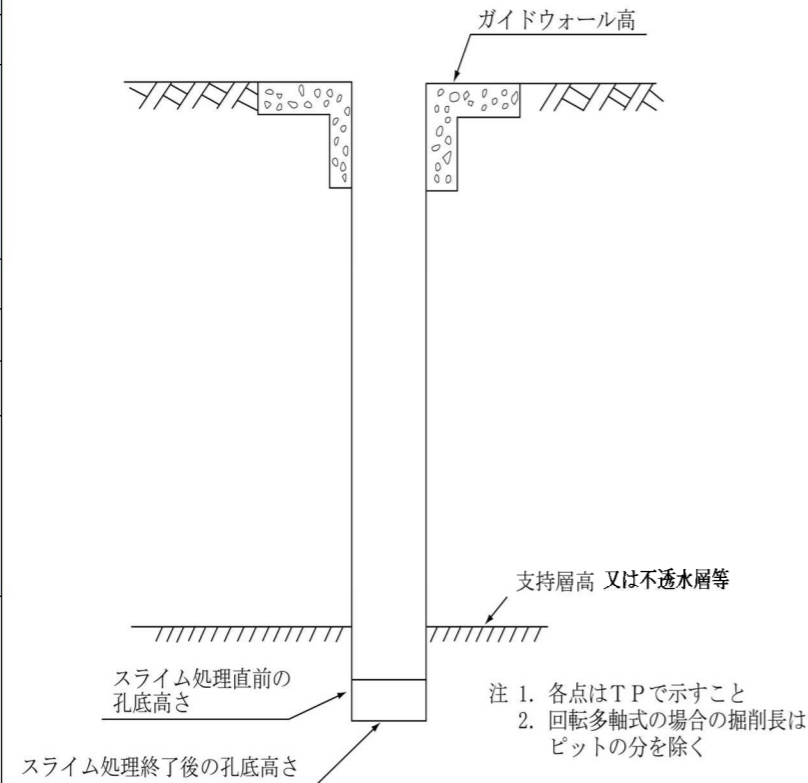
改訂内容
 様式を標準様式とし、記載事項を指定

様式第105

地中連続壁掘削作業報告書

工事名	
受注者名	
地中連続壁工法名	
エレメント番号	
検測	年 月 日
受注者立会人	
発注者立会人	

設計値	壁厚	m
	掘削深度	m
	コンクリート量	m ³
	支持層又は不透水層等貫入長	m
実測値	壁厚	m
	掘削深度	m
	コンクリート量	m ³
	支持層又は不透水層等貫入長	m



記事

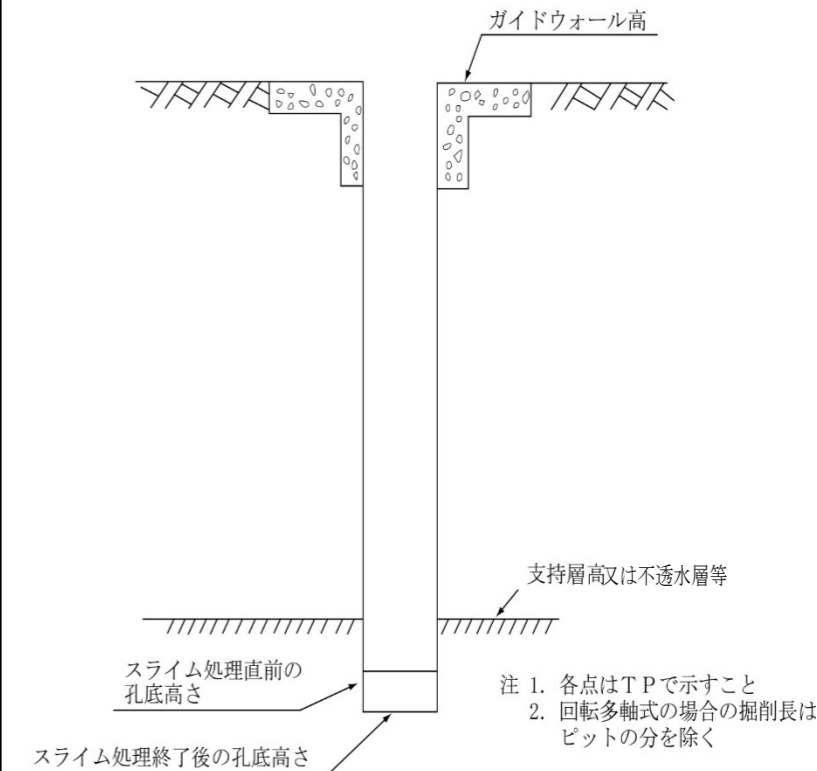
- 注 1. 本様式は、標準様式とし、下記記載事項があれば他の様式を用いてよい。なお、様式を変更する場合は、予め打合せ簿にて主任監督員の承諾を得ること。
 記載事項（■項目）：地中連続壁工法名、エレメント番号、検測年月日、受注者立会人、発注者立会人、設計値（壁厚、掘削深度、コンクリート量、貫入長）、実測値（壁厚、掘削深度、コンクリート量、貫入長）
 2. 日付には西暦を用いる。

様式第105

地中連続壁掘削作業報告書

工事名	
受注者名	
地中連続壁工法名	
エレメント番号	
検測	年 月 日
受注者立会人	
発注者立会人	

設計値	壁厚	m
	掘削深度	m
	コンクリート量	m ³
	支持層又は不透水層等貫入長	m
実測値	壁厚	m
	掘削深度	m
	コンクリート量	m ³
	支持層又は不透水層等貫入長	m



記事

注 1. 日付には西暦を用いる。

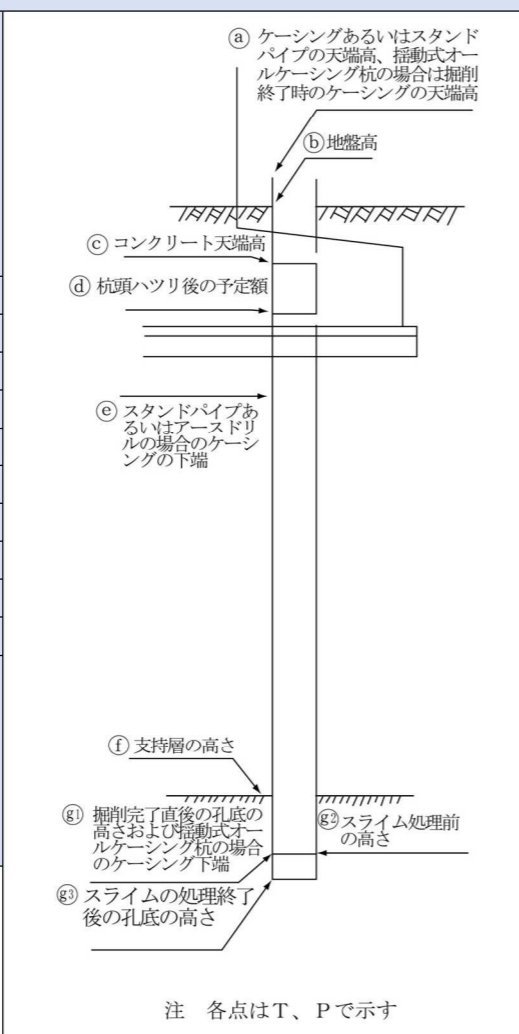
改訂内容
 様式を標準様式とし、記載事項を指定

様式第106

穿孔報告書

工事名	
受注者名	
橋脚番号	
杭の種類	
杭番号	
検測	年 月 日
受注者立会人	
発注者立会人	

設計値	杭掘削長	
	ケーシング長	
実測値	スタンドパイプ長	
	コンクリート量	
測値	支持層貫入長	
	杭径	



注 1. 本様式は、標準様式とし、下記記載事項があれば他の様式を用いてよい。なお、様式を変更する場合は、予め打合せ簿にて主任監督員の承諾を得ること。

記載事項 (■項目)：橋脚番号、杭の種類、杭番号、検測年月日、受注者立会人、発注者立会人、設計値 (杭長、掘削長、ケーシング長、スタンドパイプ長、コンクリート量、支持層貫入長、杭径)、実測値 (杭長 (コンクリート打設直後、杭頭ハツリ後)、掘削後、ケーシング長、スタンドパイプ長、リバース杭、コンクリート量、支持層貫入量、スライム厚、杭径)

2. 日付には西暦を用いる。

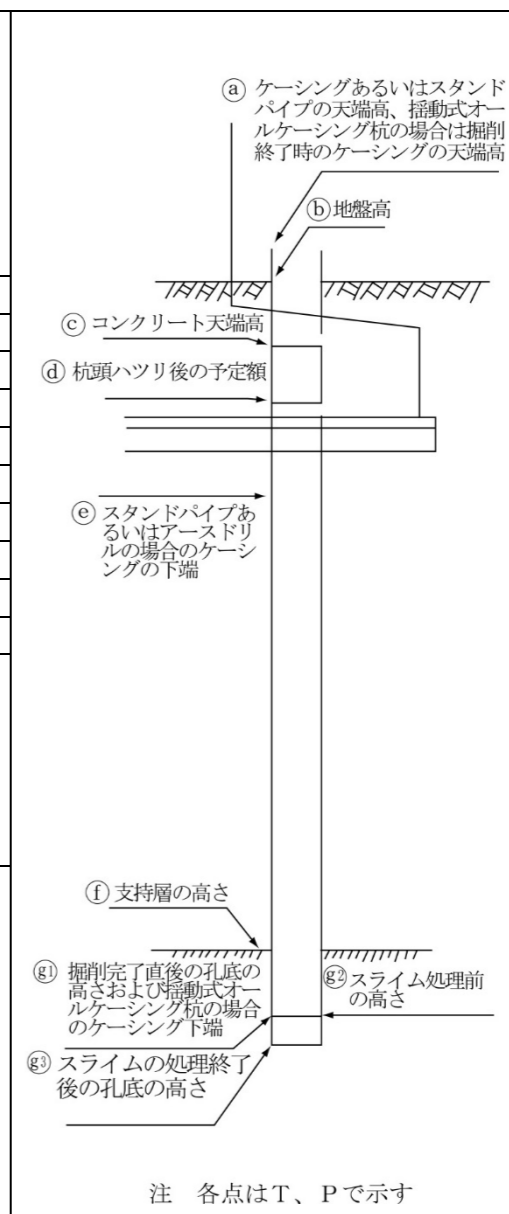
様式第106

穿孔報告書

工事名	
受注者名	
橋脚番号	
杭の種類	
杭番号	
検測	年 月 日
受注者立会人	
発注者立会人	

設計値	杭掘削長	
	ケーシング長	
実測値	スタンドパイプ長	
	コンクリート量	
測値	支持層貫入長	
	杭径	

実測値	杭長	コンクリート打設直後	e-g ₃
	掘削後	杭頭ハツリ後	d-g ₃
測値	ケーシング長	揺動式オールケーシング杭	a-g ₁
	スタンドパイプ長	アースドリル杭	a-e
実測値	リバース杭		
	コンクリート量		
測値	支持層貫入長	f-g ₃	
	スライム厚	g ₂ -g ₃	
記事	杭径		



注 1. 日付には西暦を用いる。

改訂内容
様式を標準様式とし、記載事項を指定

杭打ち記録

工事名 場所名 杭番号 No. 天候 杭種類 杭先端形状 杭打ち機械	土質名	N値	N値	標高 (m)	貫入深さ (m)	50 cm 毎		50 cm 当たり打撃回数	動力的支持力算定式による支持力											
						打撃回数	一り打貫入量 (mm)		落下高さ (m)	一り打貫入量 (mm)	リバウンド量 (mm)	杭の重量 (t)	支持力 (t)							
発注者立会人 受注者立会人 溶接者 継手型式 ハンマー(ラム)重量		20	40					1打当たり貫入量(mm)												
単杭名	下杭	中杭	上杭	やっこ																
杭外径(mm)																				
杭厚さ(mm)																				
杭長さ(m)																				
打込み地盤高(m)																				
打込年月日																				
材令																				
打込み区間(m)																				
打込み長さ(m)																				
杭内部地盤高(m)																				
杭内部水面高(m)																				
杭位置のずれ(cm)																				
傾斜																				
杭体の異常 (備考)																				
打ち止め時 杭先端地盤高_m 貫入深さ_m 支持加算定式																				

注 1. 本様式は、標準様式とし、下記記載事項があれば他の様式を用いてよい。なお、様式を変更する場合は、予め打合せ簿にて主任監督員の承諾を得ること。
 記載事項(■項目): 杭番号、天候、杭種類、杭先端形状、杭打ち機械、受注者立会人、発注者立会人、溶接者、継手型式、ハンマー(ラム)重量、杭寸法(外径、厚さ、長さ)、打込み地盤高、打込み年月日、材令、打込み区間、杭内部地盤高、杭内部水面高、杭位置のずれ、傾斜、土質名、N値、標高、貫入深さ、打撃回数、1打当たり貫入量、動力的支持力算定式による支持力(ハンマー(ラム)落下高さ、1打当たり貫入量、リバウンド量、杭の重量、支持力)

杭打ち記録

工事名 場所名 杭番号 No. 天候 杭種類 杭先端形状 杭打ち機械	土質名	N値	N値	標高 (m)	貫入深さ (m)	50 cm 毎		50 cm 当たり打撃回数	動力的支持力算定式による支持力											
						打撃回数	一り打貫入量 (mm)		落下高さ (m)	一り打貫入量 (mm)	リバウンド量 (mm)	杭の重量 (t)	支持力 (t)							
公団立会人 請負者立会人 溶接者 継手型式 ハンマー(ラム)重量		20	40					1打当たり貫入量(mm)												
単杭名	下杭	中杭	上杭	やっこ																
杭外径(mm)																				
杭厚さ(mm)																				
杭長さ(m)																				
打込み地盤高(m)																				
打込年月日																				
材令																				
打込み区間(m)																				
打込み長さ(m)																				
杭内部地盤高(m)																				
杭内部水面高(m)																				
杭位置のずれ(cm)																				
傾斜																				
杭体の異常 (備考)																				
打ち止め時 杭先端地盤高_m 貫入深さ_m 支持加算定式																				

改訂内容
 様式を標準様式とし、記載事項を指定

様式第108

杭 打ち止め記録

工事名 _____ 杭打ち機種 _____ ハンマー重量 _____
(ラム)

杭 番 号	杭 寸法 (外径×厚 さ×長さ)	製 造 年 月 日	打 先 端 止 深 さ (m)	動力的支持力算定式による支持力 (計算式)				総 打 撃 回 数	杭 位置の ずれ、やっ とこ使用の 有 無
				ラム落下 高 さ (m)	1 打当り 貫 入 量 (mm)	リバウン ド 量 (mm)	杭 の 重 量 (t)		

注 1. 本様式は、標準様式とし、下記記載事項があれば他の様式を用いてよい。なお、様式を
 変更する場合は、予め打合せ簿にて主任監督員の承諾を得ること。
 記載事項 (■項目)：杭打ち機種、ハンマー重量 (ラム)、杭番号、杭寸法 (外径×厚さ×
 長さ)、製造年月日、打ち止め先端深さ、動力的支持力算定式による支持力 (ラム落下高
 さ、1 打当たり貫入量、リバウンド量、杭の重量、支持力)、総打撃回数、杭位置のずれ、
 やっとこ使用の有無

2. 日付には西暦を用いる。

様式第108

杭 打ち止め記録

工事名 _____ 杭打ち機種 _____ ハンマー重量 _____
(ラム)

杭 番 号	杭 寸法 (外径×厚 さ×長さ)	製 造 年 月 日	打 先 端 止 深 さ (m)	動力的支持力算定式による支持力 (計算式)				総 打 撃 回 数	杭 位置の ずれ、やっ とこ使用の 有 無
				ラム落下 高 さ (m)	1 打当り 貫 入 量 (mm)	リバウン ド 量 (mm)	杭 の 重 量 (t)		

注 1. 日付には西暦を用いる。

改訂内容
様式を標
準様式と
し、記載
事項を指
定

様式第109

既製杭溶接施工記録表

工 事	工 事 名	
	受 注 者 名	
杭 種 類	寸 法 (外径×厚さ×長さ)	上 杭 () 中 杭 () 下 杭 ()
	番 号	
施工日及び 気象条件	日 時	年 月 日 時 分～ 時 分
	天 候	晴 曇 雨 雪
	風 速	m
継 手	気 温	℃
	位 置 (地上からの高さ)	cm
	開 先 の く い 違 い	mm
条 件	ル ー ト 間 隔	mm
	溶 接 部 の 温 度 (予熱したとき)	℃
	溶 接 機	
	姿 勢	横 向 ・ 下 向
	電 圧 ・ 電 流	V A
作 業	溶 接 棒 又 は 溶 接 ワ イ ヤ	1層目 mmφ 溶接 溶接棒 mmφ 2層目以降 mmφ ワイヤ
	溶 接 者 名	
備 考	試 験 合 格 証 の 写 し	

注 1. 本様式は、標準様式とし、下記記載事項があれば他の様式を用いてよい。なお、様式を変更する場合は、予め打合せ簿にて主任監督員の承諾を得ること。
 記載事項（■項目）：杭種類（寸法、番号）、施工日及び気象条件（日時、天候、風速、気温）、継手（位置（地上からの高さ）、開先のくい違い、ルート間隔、条件（溶接部の温度（予熱したとき）、溶接機、姿勢、電圧・電流、溶接棒又は溶接ワイヤ、作業（溶接者名、試験合格証の写し）

2. 日付には西暦を用いる。

様式第109

既製杭溶接施工記録表

工 事	工 事 名	
	受 注 者 名	
杭 種 類	寸 法 (外径×厚さ×長さ)	上 杭 () 中 杭 () 下 杭 ()
	番 号	
施工日及び 気象条件	日 時	年 月 日 時 分～ 時 分
	天 候	晴 曇 雨 雪
	風 速	m
継 手	気 温	℃
	位 置 (地上からの高さ)	cm
	開 先 の く い 違 い	mm
条 件	ル ー ト 間 隔	mm
	溶 接 部 の 温 度 (予熱したとき)	℃
	溶 接 機	
	姿 勢	横 向 ・ 下 向
	電 圧 ・ 電 流	V A
作 業	溶 接 棒 又 は 溶 接 ワ イ ヤ	溶接棒 1層目 mmφ 溶接 mmφ 2層目以降 mmφ ワイヤ
	溶 接 者 名	
備 考	試 験 合 格 証 の 写 し	

注 1. 日付には西暦を用いる。

様式を標準様式とし、記載事項を指定

様式第110

直接基礎施工記録		報告日 (各施工段階毎に報告) 年 月 日		
工事名				
受注者名		現場代理人 ※押印不要		
基礎	(例1) P ₁₀ (右)	形状 寸法		
支 持	土質名			
	支持力	設計	試験 *データは別に報告 結果のみ記入	
地 盤	支持地盤 の状態	(例) ① 砂礫、最大粒径100mm ② 土丹、所々に砂層はさむ		
	傾斜	(例) 横断図	縦断図	
掘	現地盤高	設計	実測 *データは別に報告 平均高さのみ記入	
	床付高	設計	実測	
削	土質	*土質別の深度と層厚		
コン ク リ ー ト	種別	打設日	数量	設計
				打設
圧 縮 試 験	7日			
	28日			
施工特記事項 (変更事項を 中心として)				

注 1. 本様式は、標準様式とし、下記記載事項があれば他の様式を用いてよい。なお、様式を変更する場合は、予め打合せ簿にて主任監督員の承諾を得ること。
記載事項 (■項目)：報告日、基礎、形状寸法、支持地 (土質名、支持力 (設計、試験)、支持地盤の状態、傾斜)、掘削 (現地盤高 (設計、実測)、床付高 (設計、実測)、土質)、コンクリート (種別、打設日、数量 (設計、打設)、圧縮試験 (7日、28日))
2. 日付には西暦を用いる。

様式第110

直接基礎施工記録		報告日 (各施工段階毎に報告) 年 月 日		
工事名				
受注者名		現場代理人 ※押印不要		
基礎	(例1) P ₁₀ (右)	形状 寸法		
支 持	土質名			
	支持力	設計	試験 *データは別に報告 結果のみ記入	
地 盤	支持地盤 の状態	(例) ① 砂礫、最大粒径100mm ② 土丹、所々に砂層はさむ		
	傾斜	(例) 横断図	縦断図	
掘	現地盤高	設計	実測 *データは別に報告 平均高さのみ記入	
	床付高	設計	実測	
削	土質	*土質別の深度と層厚		
コン ク リ ー ト	種別	打設日	数量	設計
				打設
圧 縮 試 験	7日			
	28日			
施工特記事項 (変更事項を 中心として)				

注 1. 日付には西暦を用いる。

改訂内容
様式を標準様式とし、記載事項を指定

式第113

高力ボルト締付けシート

(トルク法)									
工事名					現場代理人	※押印不要			
受注者名					現場社内検査員	※押印不要			
(1)締付け箇所	番号 ブロック		締付年月日						
	主桁			天候					
	橋脚			温度	午前	℃			
	二次部材			温度	午後	℃			
(2)使用ボルト	製造会社名			1回締め					
	ボルト種別	F10T M22 F8T M20 (一方に○印)		2回締め					
	ロット番号			軸力計					
	製造番号			キャリブレーションボルト	測定ボルト軸力 測定トルク値 トルク係数値				
	出荷時のトルク係数値			No. 1					
(3)作業力前確認	T = k · d · n		No. 2						
	k:右欄のトルク係数値		No. 3						
	d:ボルトの呼び径		No. 4						
	N:締付ボルト軸力		No. 5						
1日1回以上行う	回転法の場合(F8Tのみに適用)はトルクのキャリブレーションは不要である。		平均トルク係数値(k)						

(4)締付け記録 図面はボルト群の詳細図を、写真は2回締め後のマーキングが回転したものを添付すること。

ブロック名	検査箇所		検査箇所		検査箇所		検査箇所		検査箇所	
	トルク値	トルク値	トルク値	トルク値	トルク値	トルク値	トルク値	トルク値	トルク値	
その結果、不合格ボルトができた場合は、不合格となったボルト群のすべてを検測し、その結果を器具調整具合、ボルトにつけた「マーク」による回転量と原因を究明し現場監督員の指示を受ける。										

注 1. 本様式は、標準様式とし、下記記載事項があれば他の様式を用いてよい。なお、様式を変更する場合は、予め打合せ簿にて主任監督員の承諾を得ること。
 記載事項 (■項目): 現場社内検査員、締付年月日、天候、温度 (午前、午後)、1回締め、2回締め、軸力計、キャリブレーションボルト (測定ボルト軸力、測定トルク値、トルク係数値)、締付け箇所、使用ボルト (製造会社名、ボルト種別、ロット番号、製造番号、出荷時のトルク係数値)、作業前の軸力確認、締付け記録、ブロック名 (検査箇所、トルク値)
 2. 回転角法を用いる場合は、本様式の一部を変更して使用する。
 3. 日付には西暦を用いる。

様式第113

高力ボルト締付けシート

(トルク法)									
工事名					現場代理人	※押印不要			
受注者名					現場社内検査員	※押印不要			
(1)締付け箇所	番号 ブロック		締付年月日						
	主桁			天候					
	橋脚			温度	午前	℃			
	二次部材			温度	午後	℃			
(2)使用ボルト	製造会社名			1回締め					
	ボルト種別	F10T M22 F8T M20 (一方に○印)		2回締め					
	ロット番号			軸力計					
	製造番号			キャリブレーションボルト	測定ボルト軸力 測定トルク値 トルク係数値				
	出荷時のトルク係数値			No. 1					
(3)作業力前確認	T = k · d · n		No. 2						
	k:右欄のトルク係数値		No. 3						
	d:ボルトの呼び径		No. 4						
	N:締付ボルト軸力		No. 5						
1日1回以上行う	回転法の場合(F8Tのみに適用)はトルクのキャリブレーションは不要である。		平均トルク係数値(k)						

(4)締付け記録 図面はボルト群の詳細図を、写真は2回締め後のマーキングが回転したものを添付すること。

ブロック名	検査箇所		検査箇所		検査箇所		検査箇所		検査箇所	
	トルク値	トルク値	トルク値	トルク値	トルク値	トルク値	トルク値	トルク値	トルク値	
注 1. プロブロックのうち○%の抜き取り検査をする。その結果、不合格ボルトができた場合は、不合格となったボルト群のすべてを検測し、その結果を器具調整具合、ボルトにつけた「マーク」による回転量と原因を究明し現場監督員の指示を受ける。なお、回転法の場合にはトルクチェックは不要である。										

注 1. 回転角法を用いる場合は、本様式の一部を変更して使用する。
 2. 日付には西暦を用いる。

改訂内容
 様式を標準様式とし、記載事項を指定

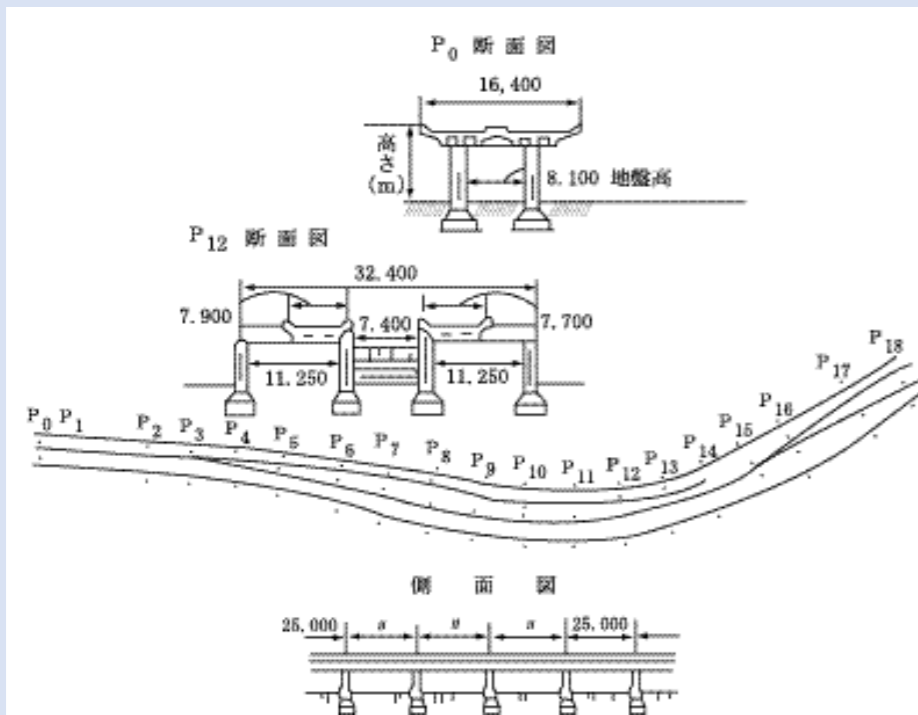
様式第114

プレストレストコンクリート管理記録

工事概要表

工事名				場所		
支間割					有効橋面積	
工法	型式					
	下部工の型式			架設方法		
工期	年 月 日から		年 月 日まで			
受注者名						
現場代理人	※押印不要					
専任技術者	※押印不要					

側面図、平面図、代表的断面図等（記入例）



- 注 1. 本様式は、標準様式とし、下記記載事項があれば他の様式を用いてよい。なお、様式を変更する場合は、予め打合せ簿にて主任監督員の承諾を得ること。
 記載事項（■項目）：支間割、有効橋面積、工法、型式、下部工の型式、架設方法、工期、専任技術者、側面図、平面図、代表的断面図等
2. 専任技術者は、土木工事共通仕様書14.3.1に定める者とする。
3. 日付には西暦を用いる。

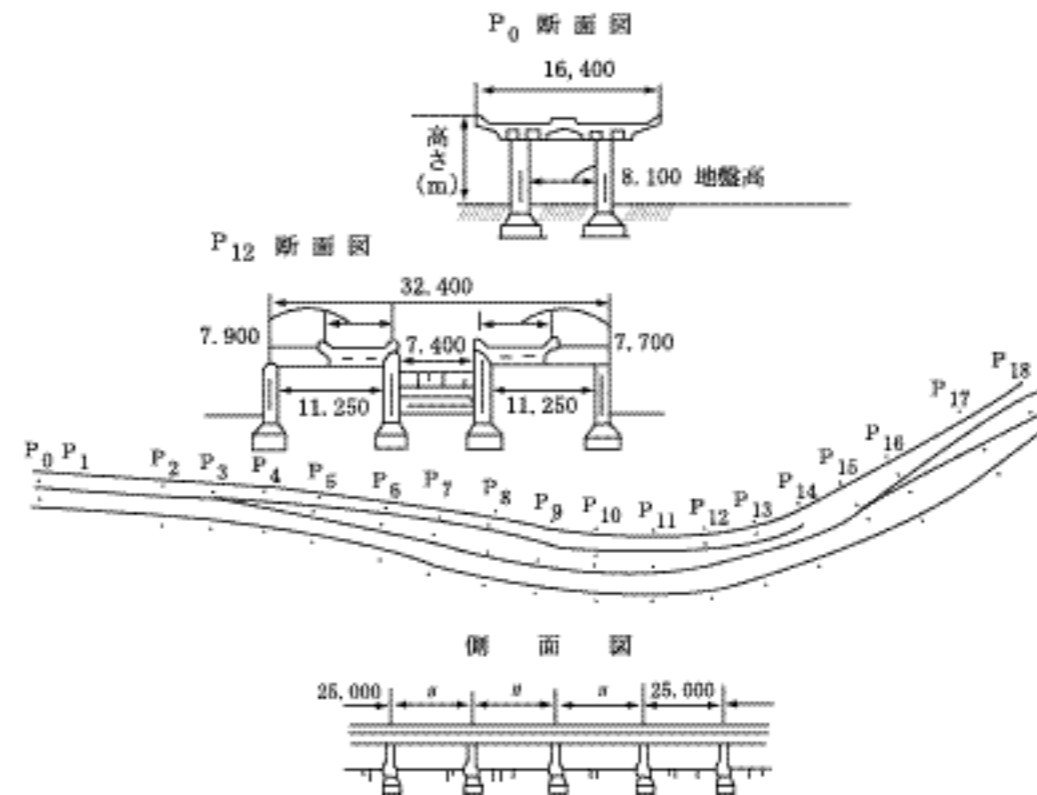
様式第114

プレストレストコンクリート管理記録

工事概要表

工事名				場所		
支間割					有効橋面積	
工法	型式					
	下部工の型式			架設方法		
工期	年 月 日から		年 月 日まで			
受注者名						
現場代理人	※押印不要					
専任技術者	※押印不要					

側面図、平面図、代表的断面図等（記入例）



- 注 1. 専任技術者は、土木工事共通仕様書14.3.1に定める者とする。
2. 日付には西暦を用いる。

改訂内容
 様式を標準様式とし、記載事項を指定

様式第115

PC鋼材配置誤差データシート

工事名
受注者名
現場代理人

※押印不要

部 材 名												摘 要
ケーブル番号 測定位置		誤 差		誤 差		誤 差		誤 差		誤 差		
設計値	設計値											
	測定値											
測定値	設計値											
	測定値											
設計値	設計値											
	測定値											
測定値	設計値											
	測定値											
設計値	設計値											
	測定値											
測定値	設計値											
	測定値											
~~~~~												
付 図 欄												

- 注 1. 本様式は、標準様式とし、下記記載事項があれば他の様式を用いてよい。なお、様式を変更する場合は、予め打合せ簿にて主任監督員の承諾を得ること。  
記載事項（■項目）：部材名、ケーブル番号、測定位置、設計値、測定値、誤差、付図
2. 部材名欄は上部工であれば、P₁橋脚～P₂橋脚G₁桁、下部工であればP₁橋脚梁部等の要領で記入。
3. 付図欄は部材位置を示す構造一般図、ケーブル配置状況、測定位置の概略を図示する。
4. プレストレストコンクリート管理記録を添付する。

様式第115

PC鋼材配置誤差データシート

工事名  
受注者名  
現場代理人

※押印不要

部 材 名												摘 要
ケーブル番号 測定位置		誤 差		誤 差		誤 差		誤 差		誤 差		
設計値	設計値											
	測定値											
測定値	設計値											
	測定値											
設計値	設計値											
	測定値											
測定値	設計値											
	測定値											
設計値	設計値											
	測定値											
測定値	設計値											
	測定値											
~~~~~												
付 図 欄												

- 注 1. 部材名欄は上部工であれば、P₁橋脚～P₂橋脚G₁桁、下部工であればP₁橋脚梁部等の要領で記入。
2. 付図欄は部材位置を示す構造一般図、ケーブル配置状況、測定位置の概略を図示する。
3. プレストレストコンクリート管理記録を添付する。

改訂内容
様式を標準様式とし、記載事項を指定

緊張管理グラフ

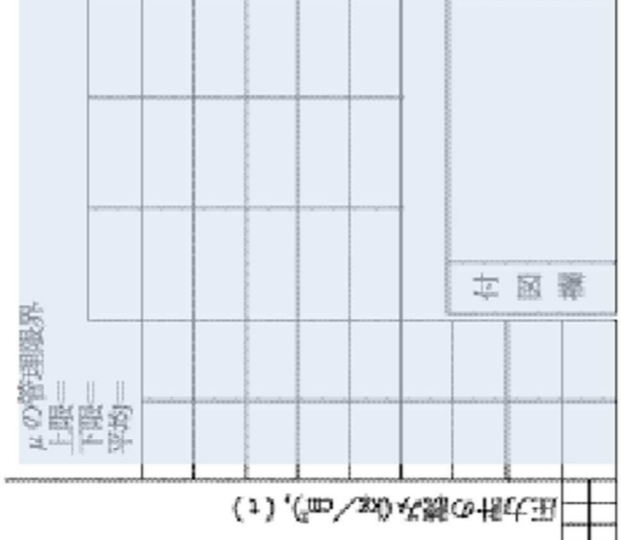
緊張年月日
桁番号
ケーブル番号
緊張順序

緊張記録	
最終緊張力(N/mm ²)	
最終伸び量(mm)	
セット量(mm)	
μ値	

工事名

受注者名	※押印不要
現場代理人	
専任技術者	※押印不要

圧力計の読み(kg/cm ²)	ケーブルの伸び(mm)	
	側	側合計
補正值		



- 付図欄にはケーブル配置状況等の概略を図示すること。
- プレストレストコンクリート管理記録を添付すること。

ケーブルの伸び(mm) →

- 注1. 本様式は、標準様式とし、下記記載事項があれば他の様式を用いてよい。なお、様式を変更する場合には主任監督員の承諾を得ること。
- 記載事項 (■項目)：緊張年月日、桁番号、ケーブル番号、緊張順序、緊張記録 (最終緊張力、最終伸び量、セット量)、専任技術者、圧力計の読み、ケーブル伸び、補正值、μの管理限界 (上限、下限、平均)、付図、設計施工条件 (工法、PC鋼材の種類、ジャッキ受圧面積、みかけのEp、引止めEp、コンクリートの呼び強度、緊張時のコンクリート強度、天候・気温)
- 注2. 専任技術者は、土木工事共通様書14.3.1に定める者とする。緊張責任者は専任技術者とする。
- 注3. 日付には西暦を用いる。

緊張管理グラフ

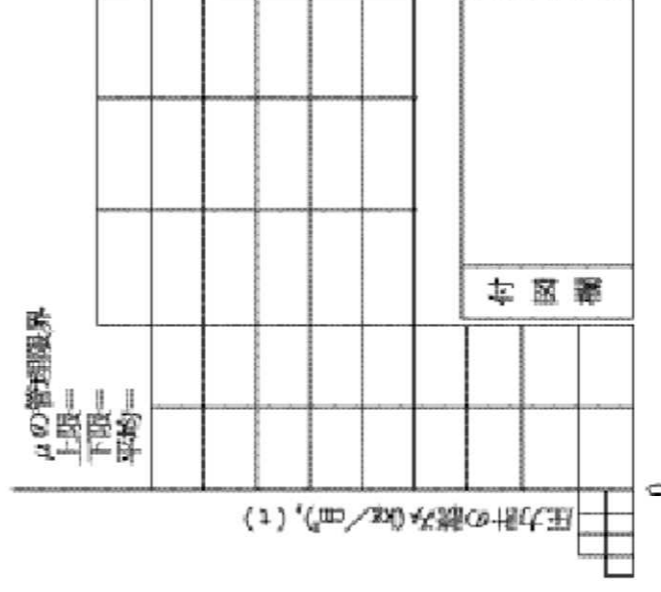
緊張年月日
桁番号
ケーブル番号
緊張順序

緊張記録	
最終緊張力(N/mm ²)	
最終伸び量(mm)	
セット量(mm)	
μ値	

工事名

受注者名	※押印不要
現場代理人	
専任技術者	※押印不要

圧力計の読み(kg/cm ²)	ケーブルの伸び(mm)	
	側	側合計
補正值		



- 付図欄にはケーブル配置状況等の概略を図示すること。
- プレストレストコンクリート管理記録を添付すること。

ケーブルの伸び(mm) →

- 注1. 専任技術者は、土木工事共通様書14.3.1に定める者とする。緊張責任者は専任技術者とする。
- 注2. 日付には西暦を用いる。

改訂内容
様式を標準様式とし、記載事項を指定

様式第117

グラウト管理記録表

工事名
受注者名
現場代理人

※押印不要

配合	セメント	水	水セメント比	膨張剤	減水剤	備考

注入年月日						
気温の範囲						
グラウト温度の範囲						
部材名						
ケーブル番号						
注入量						
強度 (法)	日					
	日					
膨張率 (法)	時間					
	時間					
コンシステンシー (法)						
備考						

- 注 1. 本様式は、標準様式とし、下記記載事項があれば他の様式を用いてよい。なお、様式を変更する場合は、予め打合せ簿にて主任監督員の承諾を得ること。
記載事項（■項目）：配合（セメント、水、水セメント比、膨張剤、減水剤）、注入年月日、気温の範囲、グラウト温度の範囲、部材名、ケーブル番号、注入量、強度、膨張率、コンシステンシー
- 強度、膨張率、コンシステンシーは試験方法を明記する。
 - 強度および膨張率は平均値を記入する。
 - プレストレストコンクリート管理記録表を添付する。
 - 日付には西暦を用いる。

様式第117

グラウト管理記録表

工事名
受注者名
現場代理人

※押印不要

配合	セメント	水	水セメント比	膨張剤	減水剤	備考

注入年月日						
気温の範囲						
グラウト温度の範囲						
部材名						
ケーブル番号						
注入量						
強度 (法)	日					
	日					
膨張率 (法)	時間					
	時間					
コンシステンシー (法)						
備考						

- 注 1. 強度、膨張率、コンシステンシーは試験方法を明記する。
2. 強度および膨張率は平均値を記入する。
3. プレストレストコンクリート管理記録表を添付する。
4. 日付には西暦を用いる。

様式を標準様式とし、記載事項を指定

PCブロック工法エポキシ樹脂管理試験記録表

新：工事関係様式集（2024年7月）

工事概要		平面、横断面図	
工事名		施工管理試験	施工後管理
受注者名		年月日	年月日
現場代理人	※押印不要	外観	コンタクトゲージ 測定結果、養生状況 その他特記事項
施工会社	PC	比重	
使用樹脂名	エポキシ樹脂	引張強さ	
使用エポキシ樹脂量		圧縮強さ	
接着面積		備考	
材料検査値		→繰り返し	
ロット番号kg	kg	* 試験方法等が異なる場合	
試験日	年月日	* 使用ロット数等記入	
未硬化の接着剤	外観	には必ず記入のこと。	
	比重		
	粘度		
	可使用時間		
	だれ最小厚さ		
	比重		
	引張強さ		
	圧縮強さ		
	引張せん断接着強さ		
	接着強さ		

注 1. 本様式は、標準様式とし、下記記載事項があれば他の様式を用いてよい。なお、様式を変更する場合は、予め打合せ簿にて主任監督員の承諾を得ること。

記載事項（■項目）：施工会社（PC、エポキシ樹脂）、使用樹脂名、使用エポキシ樹脂量、接着面積、工事概要、平面、横断面図、材料検査値（ロット番号 kg、試験日、未硬化の接着剤（外観、比重、粘度、可使用時間、だれ最小厚さ）、硬化した接着剤（比重、引張り強さ、圧縮強さ、引張せん断接着強さ、施工中管理試験（年月日、外観、比重、引張り強さ、圧縮強さ）、施工後管理（コンタクトゲージ、測定結果、養生状況、その他特記事項）

- プレストレストコンクリート管理記録を添付する。
- 日付には西暦を用いる。

PCブロック工法エポキシ樹脂管理試験記録表

旧：工事関係様式集（2022年4月）

工事概要		平面、横断面図	
工事名		施工管理試験	施工後管理
受注者名		年月日	年月日
現場代理人	※押印不要	外観	コンタクトゲージ 測定結果、養生状況 その他特記事項
施工会社	PC	比重	
使用樹脂名	エポキシ樹脂	引張強さ	
使用エポキシ樹脂量		圧縮強さ	
接着面積		備考	
材料検査値		→繰り返し	
ロット番号kg	kg	* 試験方法等が異なる場合	
試験日	年月日	* 使用ロット数等記入	
未硬化の接着剤	外観	には必ず記入のこと。	
	比重		
	粘度		
	可使用時間		
	だれ最小厚さ		
	比重		
	引張強さ		
	圧縮強さ		
	引張せん断接着強さ		
	接着強さ		

注 1. プレストレストコンクリート管理記録を添付する。

- 日付には西暦を用いる。

改訂内容
様式を標準様式とし、記載事項を指定

様式第(121)

新：工事関係様式集（2024年7月）

コンクリート構造物 強度検査結果記録表

Header information fields: 工事名 (Project Name), 受注者名 (Client Name)

測定箇所概略図（一般図等により平面・断面・側面図を整理）

Main data table for concrete structure strength test results, including columns for object name, measurement location, and test results.

注1 本形式は、標準形式とし、下記記載事項がなければ他の形式を用いてよい。なお、様式を要する場合は、予め打合せにて主任監理者の承認を得ること。

旧：工事関係様式集（2022年4月）

様式第(121)

コンクリート構造物 強度検査結果記録表

Header information fields: 工事名 (Project Name), 受注者名 (Client Name)

測定箇所概略図（一般図等により平面・断面・側面図を整理する）

Main data table for concrete structure strength test results, including columns for object name, measurement location, and test results.

注1 日本建築規格A3判を使用する。注2 日付には西暦を用いる。

改訂内容
様式を標準様式とし、記載事項を指定

様式第123

アスファルト混合物配合総括表 ^{*1} 【グースアスファルト混合物以外】																			
混合物名		工場名					所在地		台帳記号		製造能力(t/h) ^{*2}								
材料名		納入業者		産地		材質		表乾密度(g/cm ³)		吸水率(%)									
使用骨材	4号砕石																		
	5号砕石																		
	6号砕石*																		
	7号砕石																		
	粗砂																		
	細砂																		
	砕砂																		
	S C																		
	石粉																		
*6号砕石のすり減り減量(%)																			
アスファルトの種類			納入業者				工場所在地												
項目		測定値			項目		測定値												
針入度(25℃, 1/10mm)					タフネス(25℃, N・m)														
軟化点(℃)					テナシティ(25℃, N・m)														
伸度(15℃, cm)					粗骨材の剥離面積率(60℃,														
トルエン可溶分(%)					フラス脆化点(℃)														
引火点(℃)					曲げ仕事量(-20℃, kPa)														
薄膜加熱質量変化率(%)					曲げスティフネス(-20℃, MPa)														
薄膜加熱針入度残留率(%)					せん断応力(60℃, Pa)														
蒸発後の針入度比(%)					G*・sin δ(25℃, kPa)														
密度(15℃, g/cm ³)					最適混合温度範囲(℃)		～												
動粘度(mm2/秒)		120℃			最適締固め温度範囲(℃)		～												
		150℃																	
		180℃																	
骨材配合%		4号砕石		5号砕石		6号砕石		7号砕石		粗砂		細砂		砕砂		S C		石粉	
																		合計	
ふるい目		測定値		項目		測定値		項目		測定値									
37.5 mm				アスファルト量(%)				実厚曲げひずみ(mm/mm)											
31.5				密度(g/cm ³)				現場透水量(秒)											
26.5				安定度(kN)				カンタプロ損失率(%)											
19.0				フロー値(1/100cm)				すえ切り骨材飛散量(%)											
13.2				空隙率(%)				出荷		～									
4.75				飽和度(%)				到着		～									
2.36				骨材間隙率(%)				敷均し		～									
600 μm				残留安定度(%)				初期転圧		～									
300				透水係数(cm/秒)				二次転圧		～									
150				実厚低速DS(回/mm)				(仕上転圧)		～									
75				冠水剥離率(%)															

^{*1} 本様式は、標準様式とし、下記記載事項があれば他の様式を用いてよい。
^{*2} 製造能力の記入は、混合物の種類、納入業者、工場所在地、アスファルトの種類、納入業者、工場所在地、アスファルトの種類、針入度(25℃)、軟化点、伸度(15℃)、トルエン可溶分、引火点、薄膜加熱質量変化率、薄膜加熱針入度残留率、蒸発後の針入度比、密度(15℃)、動粘度(120℃、150℃、180℃)、タフネス(25℃)、テナシティ(25℃)、粗骨材の剥離面積率(60℃)、フラス脆化点、曲げ仕事量(-20℃)、曲げスティフネス(-20℃)、せん断応力(60℃)、G*・sin δ(25℃)、最適混合温度範囲、最適締固め温度範囲、アスファルト混合物室内混合試験結果(骨材配合、通過質量百分率、混合物性状(アスファルト量、密度、安定度、フロー値、空隙率、飽和度、骨材間隙率、残留安定度、透水係数、実厚低速DS、冠水剥離率、実厚曲げひずみ、現場透水量、カンタプロ損失率、すえ切り骨材飛散量、温度管理℃推奨値(出荷、到着、敷均し、初期転圧、二次転圧、仕上転圧))

^{*2} 混合物種類の製造能力を記入する。
^{*3} 混合物種類に規定される性状値のみを記入する。

様式第123

アスファルト混合物配合総括表【グースアスファルト混合物以外】																			
混合物名		工場名					所在地		台帳記号		製造能力(t/h) ^{*1}								
材料名		納入業者		産地		材質		表乾密度(g/cm ³)		吸水率(%)									
使用骨材	4号砕石																		
	5号砕石																		
	6号砕石*																		
	7号砕石																		
	粗砂																		
	細砂																		
	砕砂																		
	S C																		
	石粉																		
*6号砕石のすり減り減量(%)																			
アスファルトの種類			納入業者				工場所在地												
項目		測定値			項目		測定値												
針入度(25℃, 1/10mm)					タフネス(25℃, N・m)														
軟化点(℃)					テナシティ(25℃, N・m)														
伸度(15℃, cm)					粗骨材の剥離面積率(60℃, %)														
トルエン可溶分(%)					フラス脆化点(℃)														
引火点(℃)					曲げ仕事量(-20℃, kPa)														
薄膜加熱質量変化率(%)					曲げスティフネス(-20℃, MPa)														
薄膜加熱針入度残留率(%)					せん断応力(60℃, Pa)														
蒸発後の針入度比(%)					G*・sin δ(25℃, kPa)														
密度(15℃, g/cm ³)					最適混合温度範囲(℃)		～												
動粘度(mm2/秒)		120℃			最適締固め温度範囲(℃)		～												
		150℃																	
		180℃																	
骨材配合%		4号砕石		5号砕石		6号砕石		7号砕石		粗砂		細砂		砕砂		S C		石粉	
																		合計	
ふるい目		測定値		項目		測定値		項目		測定値									
37.5 mm				アスファルト量(%)				実厚曲げひずみ(mm/mm)											
31.5				密度(g/cm ³)				現場透水量(秒)											
26.5				安定度(kN)				カンタプロ損失率(%)											
19.0				フロー値(1/100cm)				すえ切り骨材飛散量(%)											
13.2				空隙率(%)				出荷		～									
4.75				飽和度(%)				到着		～									
2.36				骨材間隙率(%)				敷均し		～									
600 μm				残留安定度(%)				初期転圧		～									
300				透水係数(cm/秒)				二次転圧		～									
150				実厚低速DS(回/mm)				(仕上転圧)		～									
75				冠水剥離率(%)															

^{*1} 混合物種類の製造能力を記入する。
^{*2} 混合物種類に規定される性状値のみを記入する。

様式を標準様式とし、記載事項を指定

様式第124

アスファルト混合物配合総括表*1【グースアスファルト混合物用】										
混合物名		台帳記号								
工場名			所在地			製造能力(t/h)*2				
材料名		納入業者	産地		材質	表乾密度(g/cm ³)	吸水率(%)			
使用骨材	4号碎石									
	5号碎石									
	6号碎石*									
	7号碎石									
	粗砂									
	細砂									
	砕砂									
	S C									
	石粉									
*6号碎石のすり減り減量(%)										
アスファルトの種類		納入業者			工場所在地(産地)					
ストレートアスファルト40/60										
トリニダットレイクアスファルト										
グースアスファルト用硬質アスファルト(ブレンドアスファルトの比率: St										
グースアスファルト用硬質アスファルト性状		項目			測定値					
		針入度(25℃, 1/10mm)								
		軟化点(℃)								
		伸度(15℃, cm)								
		トルエン可溶分(%)								
		引火点(℃)								
		蒸発質量変化率(%)								
密度(15℃, g/cm ³)										
グースアスファルト配合%	4号碎石	5号碎石	6号碎石	7号碎石	粗砂	細砂	砕砂	S C	石粉	
										合計
グースアスファルト混合物室内配合試験結果	ふるい目	測定値		項目			測定値			
	37.5 mm			リュエル粘度(240℃, 秒)						
	31.5			実厚低速DS(回/mm)						
	26.5									
	19.0			実厚曲げひずみ(mm/mm)						
	13.2									
	4.75									
	2.36									
	600 μm									
	300									
150										
75										

*1) 本様式は、標準様式とし、下記記載事項があれば他の様式を用いてよい。
 なお、様式を変更する場合は、予め打合せ簿にて主任監督員の承諾を得ること。
 記載事項(※項目)：混合物名、台帳記号、工場名、所在地、製造能力、材料名、材質、表乾密度、吸水率、納入業者、工場所在地(産地)、
 グースアスファルト用硬質アスファルト性状(針入度(25℃)、軟化点、伸度(15℃)、トルエン可溶分、引火点、蒸発質量変化率、密度(15℃))、
 グースアスファルト混合物室内配合試験結果(骨材配合、通過質量百分率、リュエル粘土(240℃)、実厚低速DS、実厚曲げひずみ)

*2) 混合物種類の製造能力を記入する。

様式第124

アスファルト混合物配合総括表【グースアスファルト混合物用】										
混合物名		台帳記号								
工場名			所在地			製造能力(t/h)*1				
材料名		納入業者	産地		材質	表乾密度(g/cm ³)	吸水率(%)			
使用骨材	4号碎石									
	5号碎石									
	6号碎石*									
	7号碎石									
	粗砂									
	細砂									
	砕砂									
	S C									
	石粉									
*6号碎石のすり減り減量(%)										
アスファルトの種類		納入業者			工場所在地(産地)					
ストレートアスファルト40/60										
トリニダットレイクアスファルト										
グースアスファルト用硬質アスファルト(ブレンドアスファルトの比率: StAs: T										
グースアスファルト用硬質アスファルト性状		項目			測定値					
		針入度(25℃, 1/10mm)								
		軟化点(℃)								
		伸度(15℃, cm)								
		トルエン可溶分(%)								
		引火点(℃)								
		蒸発質量変化率(%)								
密度(15℃, g/cm ³)										
グースアスファルト配合%	4号碎石	5号碎石	6号碎石	7号碎石	粗砂	細砂	砕砂	S C	石粉	
										合計
グースアスファルト混合物室内配合試験結果	ふるい目	測定値		項目			測定値			
	37.5 mm			リュエル粘度(240℃, 秒)						
	31.5			実厚低速DS(回/mm)						
	26.5									
	19.0			実厚曲げひずみ(mm/mm)						
	13.2									
	4.75									
	2.36									
	600 μm									
	300									
150										
75										

*1) 混合物種類の製造能力を記入する。

様式を標準様式とし、記載事項を指定

様式第125

床版防水の出来形管理表

工事名											施工業者			
施工区間											施工日時			
気象条件	℃,					m/s					舗装の種類			
日施工面積(全体面積)	㎡					(㎡)					記録者			
下地の状態	下地の種類	コンクリート床版、鋼床版、既設グースアスファルト混合物、その他()												
	排水桝	なし、あり ()箇所												
	含水率(平均)	%					レイトンス	なし、あり()						
	ほこり・油脂	なし、あり()					ひび割れ	なし、あり()						
施工	清掃方法	ホウキ、コンプレッサー、スーパ、その他()												
	施工方法	ハケ、散布機、その他()												
	防水材溶解温度	℃					養生時間	時間 分						
出来高管理・異常の有無	浸透型防水材or接着剤						タイヤ付着抑制型アスファルト塗膜系防水材							
	塗りむら	なし、あり(状況)					塗りむら	なし、あり(状況)						
	気泡(5mm以上)	なし、あり(状況)					気泡(5mm以上)	なし、あり(状況)						
	キズ	なし、あり(状況)					キズ	なし、あり(状況)						
	タイヤ付着抑制型アスファルト塗膜系防水材の膜厚	No	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	平均	
		左												
		右												
	目地工(成型目地材)						端部処理							
	すきま	なし、あり(状況)					仕上がり(端部)	良好・異常あり(状況)						
	はみ出し	なし、あり(状況)					仕上がり(排水桝)	良好・異常あり(状況)						
材料使用量	設計量	名称	製品名	単位数量	施工数量	設計量								
		浸透型防水材		kg/㎡	㎡	kg								
		接着剤		ℓ/㎡	㎡	ℓ								
		防水材(床版部)		kg/㎡	㎡	kg								
		4号珪砂		kg/㎡	㎡	kg								
		防水材(端部)		kg/㎡	㎡	kg								
		網状ルーフィング				m								
	成型目地材				m									
	現場での使用量	名称	製品名	単位数量	缶数など	使用量								
		浸透型防水材		kg/缶	缶	kg								
		接着剤		ℓ/缶	缶	ℓ								
		防水材(床版部)		kg/箱	箱	kg								
		4号珪砂		kg/袋	袋	kg								
		防水材(端部)		kg/箱	箱	kg								
網状ルーフィング			m/巻	巻	m									
成型目地材		m/巻	巻	m										
その他特記事項														

注 1. 本様式は、標準様式とし、下記記載事項があれば他の様式を用いてよい。なお、様式を変更する場合は、予め打合せ簿にて主任監督員の承諾を得ること。

記載事項(項目): 施工区間、施工日時、気象条件、舗装の種類、日施工面積、記録者、下地の状態(下地の種類、排水桝、含水率、ほこり・油脂)、施工(清掃方法、施工方法、防水材溶解温度)、出来高管理・異常の有無(塗りむら、気泡、キズ、タイヤ付着抑制型アスファルト塗膜系防水材の膜厚、すきま、はみ出し、仕上がり)、材料使用量(設計量(製品名、単位数量、施工数量、設計量)、現場での使用量(製品名、単位数量、缶数など、使用量))

注 2. 日付には西暦を用いる。

様式第125

床版防水の出来形管理表

工事名											施工業者			
施工区間											施工日時			
気象条件	℃,					m/s					舗装の種類			
日施工面積(全体面積)	㎡					(㎡)					記録者			
下地の状態	下地の種類	コンクリート床版、鋼床版、既設グースアスファルト混合物、その他()												
	排水桝	なし、あり ()箇所												
	含水率(平均)	%					レイトンス	なし、あり()						
	ほこり・油脂	なし、あり()					ひび割れ	なし、あり()						
施工	清掃方法	ホウキ、コンプレッサー、スーパ、その他()												
	施工方法	ハケ、散布機、その他()												
	防水材溶解温度	℃					養生時間	時間 分						
出来高管理・異常の有無	浸透型防水材or接着剤						タイヤ付着抑制型アスファルト塗膜系防水材							
	塗りむら	なし、あり(状況)					塗りむら	なし、あり(状況)						
	気泡(5mm以上)	なし、あり(状況)					気泡(5mm以上)	なし、あり(状況)						
	キズ	なし、あり(状況)					キズ	なし、あり(状況)						
	タイヤ付着抑制型アスファルト塗膜系防水材の膜厚(mm)	No	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	平均	
		左												
		右												
	目地工(成型目地材)						端部処理							
	すきま	なし、あり(状況)					仕上がり(端部)	良好・異常あり(状況)						
	はみ出し	なし、あり(状況)					仕上がり(排水桝)	良好・異常あり(状況)						
材料使用量	設計量	名称	製品名	単位数量	施工数量	設計量								
		浸透型防水材		kg/㎡	㎡	kg								
		接着剤		ℓ/㎡	㎡	ℓ								
		防水材(床版部)		kg/㎡	㎡	kg								
		4号珪砂		kg/㎡	㎡	kg								
		防水材(端部)		kg/㎡	㎡	kg								
		網状ルーフィング				m								
	成型目地材				m									
	現場での使用量	名称	製品名	単位数量	缶数など	使用量								
		浸透型防水材		kg/缶	缶	kg								
		接着剤		ℓ/缶	缶	ℓ								
		防水材(床版部)		kg/箱	箱	kg								
		4号珪砂		kg/袋	袋	kg								
		防水材(端部)		kg/箱	箱	kg								
網状ルーフィング			m/巻	巻	m									
成型目地材		m/巻	巻	m										
その他特記事項														

注 1. 日付には西暦を用いる。

様式を標準様式とし、記載事項を指定

様式第126

アスファルト舗装関係・品質出来形管理総括表

混合物種類： _____ 工事番号： _____

Table with columns for date, road line, lane, EXNo, temperature, spreading amount, thickness, expansion, flatness, permeability, resistance, and temperature. Includes sub-columns for maximum, minimum, and average values.

注 1. 本様式は、標準様式とし、下記記載事項があれば他の様式を用いてよい。
注 2. 日付には西暦を用いる。

様式第126

アスファルト舗装関係・品質出来形管理総括表

混合物種類： _____ 工事番号： _____

Table with columns for date, road line, lane, EXNo, temperature, spreading amount, thickness, expansion, flatness, permeability, resistance, and temperature. Includes sub-columns for maximum, minimum, and average values.

注 1. 日付には西暦を用いる。

様式を標準様式とし、記載事項を指定

様式第127

コンクリート舗装関係・品質出来形管理総括表

コンクリート種類： _____ 工事番号： _____

年月日								規格
施工箇所	路線							
	車線区分							
	本線・路線・セットバック・非駐帯							
	EXNo. 他							
気温								
路肩部等および料金所付近	コンクリート	コンクリート温度 (°C)	最大値					
			最小値					
			平均値					
		スランプ (cm)	最大値					
	最小値							
	平均値							
	空気量 (%)	最大値						
		最小値						
		平均値						
	圧縮強度 (材齢 日) (MPa)	最大値						
		最小値						
		平均値						
SFRC・HFRC・PCM	鋼床版温度 (°C)	最大値						
		最小値						
		平均値						
	ボンド塗膜厚 (mm)	最大値						
		最小値						
		平均値						
	ボンド塗布量 (kg/m ²)	最大値						
		最小値						
		平均値						
	可視時間	最大値						
		最小値						
		平均値						
ボンド塗布～打設開始 (min)	最大値							
	最小値							
	平均値							
コンクリート温度 (°C)	最大値							
	最小値							
	平均値							
スランプ (cm)	最大値							
	最小値							
	平均値							
圧縮強度 (材齢 h) (MPa)	最大値							
	最小値							
	平均値							
付着強度 (N/mm ²)	最大値							
	最小値							
	平均値							

備考：

注 1. 本様式は、標準様式とし、下記記載事項があれば他の様式を用いてよい。
 なお、様式を変更する場合は、予め打合せ簿にて主任監督員の承諾を得ること。
 記載事項 (項目)：コンクリート種類、年月日、施工箇所 (路線、車線区分、本線・路線・セットバック・非駐帯)、EXNo. 他、気温)、コンクリート (コンクリート温度 (最大値、最小値、平均値)、スランプ (最大値、最小値、平均値)、空気量 (最大値、最小値、平均値)、圧縮強度 (材齢〇日) (最大値、最小値、平均値)、SFRC・HFRC・PCM (鋼床版温度 (最大値、最小値、平均値)、ボンド塗膜厚 (最大値、最小値、平均値)、ボンド塗布量 (最大値、最小値、平均値)、可視時間 (最大値、最小値、平均値)、ボンド塗布～打設開始 (最大値、最小値、平均値)、コンクリート温度 (最大値、最小値、平均値)、スランプ (最大値、最小値、平均値)、圧縮強度 (材齢〇h) (最大値、最小値、平均値)、付着強度 (最大値、最小値、平均値))

注 2. 日付には西暦を用いる。

様式第127

コンクリート舗装関係・品質出来形管理総括表

コンクリート種類： _____ 工事番号： _____

年月日								規格
施工箇所	路線							
	車線区分							
	本線・路線・セットバック・非駐帯							
	EXNo. 他							
気温								
路肩部等および料金所付近	コンクリート	コンクリート温度 (°C)	最大値					
			最小値					
			平均値					
		スランプ (cm)	最大値					
	最小値							
	平均値							
	空気量 (%)	最大値						
		最小値						
		平均値						
	圧縮強度 (材齢 日) (MPa)	最大値						
		最小値						
		平均値						
SFRC・HFRC・PCM	鋼床版温度 (°C)	最大値						
		最小値						
		平均値						
	ボンド塗膜厚 (mm)	最大値						
		最小値						
		平均値						
	ボンド塗布量 (kg/m ²)	最大値						
		最小値						
		平均値						
	可視時間	最大値						
		最小値						
		平均値						
ボンド塗布～打設開始 (min)	最大値							
	最小値							
	平均値							
コンクリート温度 (°C)	最大値							
	最小値							
	平均値							
スランプ (cm)	最大値							
	最小値							
	平均値							
圧縮強度 (材齢 h) (MPa)	最大値							
	最小値							
	平均値							
付着強度 (N/mm ²)	最大値							
	最小値							
	平均値							

備考：

注 1. 日付には西暦を用いる。

様式を標準様式とし、記載事項を指定